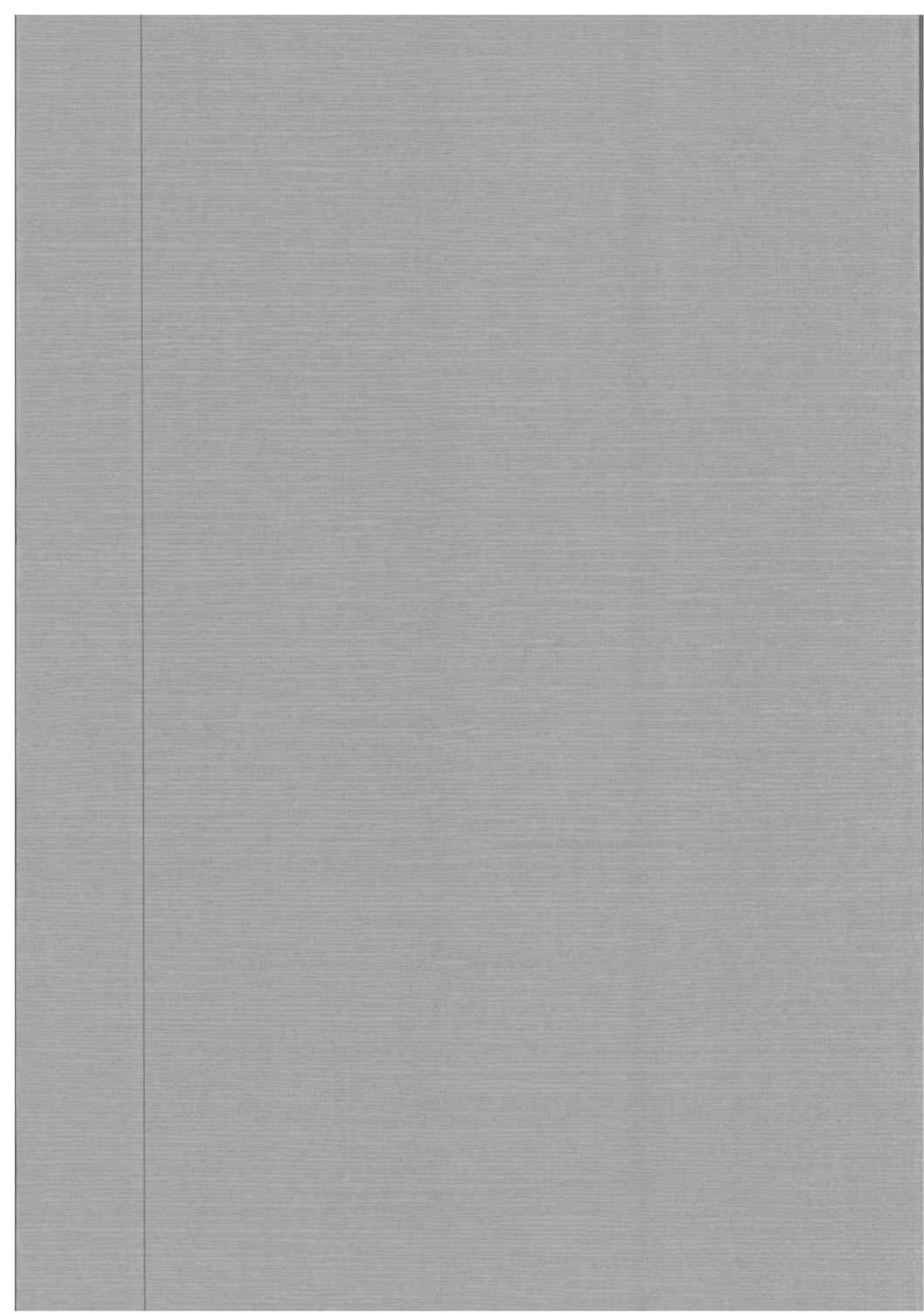


# 紀要

第 5 号

茅野市八ヶ岳総合博物館



## 発刊によせて

昭和63年10月 茅野市が「生涯学習都市宣言」を致した時、当 八ヶ岳総合博物館も開館し、生涯学習の基礎センターの一つとしての役割を果たしてまいりました。その間、市民の方々はもとより、当地を訪れた多くの方々にも、茅野市の自然と歴史、そして 文化を知っていただき、自分を高める一助となっていただけた事と思います。

今年も当館では、より多くの生涯学習の場を、市民の皆様に提供できるよう努力を重ねてまいりました。「稲作と養蚕」をテーマにしての収蔵品展、日本野鳥の会諏訪支部との共催による「諏訪の小鳥たち」の写真展、そして、市内小中学生の研究の成果を集めた「小中学生研究・創意工夫展」を行いました。夫々の企画展を通して、山浦農村の生活の苦労と工夫、身近に居るすばらしい小鳥たち、子供らしい発想による工作物や研究物にふれる事ができた事と思います。

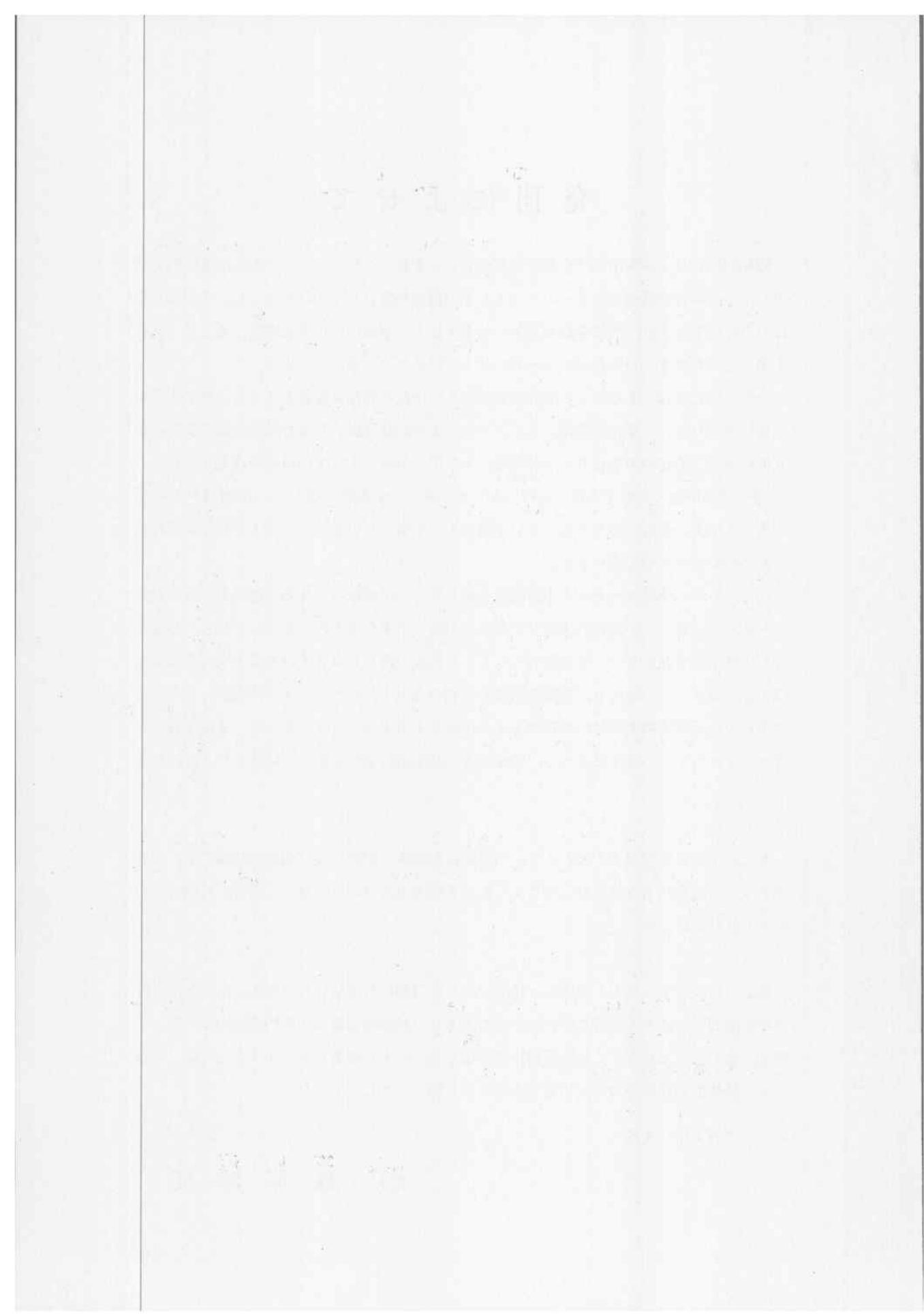
また、ロビーティア体験コーナーや小講演会を通して、この地域の文化の一端にもふれ、自分の身体の中に眠っていた昔の体験などがよみがえって来た事と思います。これらの体験こそが生涯学習を進める一つの原動力となり、より良い新しい文化を求める出発点となるものと思います。その為にも、博物館活動の一層の充実と、ボランティア活動等、より多くの市民の方々の博物館活動への参加をせつに願うものであります。そして、生涯学習の基礎センターとしての責を果すべく、皆様に喜ばれる諸行事を企画していきたいと思っております。

さて、平成6年度のまとめとして、当館職員の調査・研究、及び収蔵品目録等を、紀要第5号として発刊するはこびとなりました。皆様方のお目にとまり、ご指導、ご助言がいただければ幸いです。

終わりになりましたが、今年度、種々の品々を当館にお寄せいただきました多くの方々、博物館の運営に諸々ご指導ご助言をいただきました博物館協議員・専門委員の先生方、ご援助ご協力をいただきました関係各位の皆様方に 心より感謝を致しますとともに、今後とも、博物館の発展の為のご指導等よろしくお願ひいたします。

平成7年 3月

館長 篠原淳朗



## 目 次

- |                                   |       |                  |
|-----------------------------------|-------|------------------|
| ・茅野市八ヶ岳総合博物館 民俗資料寄贈目録             | ..... | 松沢 かね (1)        |
| ・茅野市八ヶ岳総合博物館 哺乳類標本目録              | ..... | 永富 直子 (19)       |
| ・諏訪地方のヤマネの分布について (報告)             | ..... | 永富 直子 (25)       |
| ・八ヶ岳山麓に分布するシラビソ・コメツガ林の更新の一例 (その2) | ..... | 大谷 勝己・永富 直子 (31) |
| <hr/>                             |       |                  |
| ・年 報 (茅野市八ヶ岳総合博物館・茅野市神長官守矢史料館)    | ..... | (43)             |



# 茅野市八ヶ岳総合博物館 民俗資料寄贈目録

## （平成3年～平成6年度）

### 1. はじめに

民俗資料は私達の祖先から繰返し伝えられてきた日常生活の衣食住、生業、信仰、年中行事等、風俗習慣やこれらに用いられる衣服、器具、家屋、農具その他の物件で、その地域の生活の移り変りや身近な歴史を知るために欠くことのできないものである。これらは私達の家の中や身のまわりにある生活と密着したもので平凡で目立ないものであるが日常生活の必要から作りだされ工夫されてきたものである。又社会生活や生産様式の移り変りと共に消滅していくもので多くの場合、実用価値がなくなれば失われるものであるが、これらを保護し活用をはかることは文化的向上のうえからも重要なことである。

茅野市の民俗資料は昭和34年、失われていく民俗資料を今のうちに集めて保存しようと「生活史料保存会」が塚原の有志によって、ちの公民館の一室に収められたのがはじまりである。昭和38年、同会は茅野市民俗館と改名、昭和46年、旧永明中学校舎を改装移転し茅野市民俗資料館が開館した。寒天資料室など特色のある館として各地から来館者があり高く評価された。昭和63年5月、民俗資料館は閉館になったが、草創の頃より民俗資料委員の手によって資料の収集は続けられた。収集された資料は茅野市八ヶ岳総合博物館に引き継がれた。

茅野市八ヶ岳総合博物館では民俗資料の保存と活用をはかるため、博物館の常設展示と収蔵庫に保管している。毎年テーマを決めて「民俗資料収藏品展」を開催し、図録を作成している。またロビーには季節に応じた民具を展示して収蔵庫にある資料を公開している。民俗資料も民具として展示するだけでなく、昔から生活のために使われていた機織機や糸紡器、草履作りに使われる仮足、粉ひき臼など動かすことのできるものは、博物館ロビーに「ロビーティークルコーナー」を設けて、子供から老人まで多くの市民に参加していただき、機織りなど技術の伝承も行っている。

博物館では現在も民俗資料の収集を行っており、市民の皆様から寄贈いただいた資料は埃や汚れを洗い落し、害虫やカビなどの燻蒸を行い収蔵庫で保管、永年保存する。この時点で民俗資料カードを作成し分類している。

平成3年から平成6年度までの民俗資料寄贈目録を整理したので報告する。

### 2. 民俗資料の用途別分類の概要

民俗資料は昭和25年に文化財保護法の制定により無形のものと有形のものに分けられ、

無形民俗資料は年中行事や祭など時代によって変化したり失なわれたりするので写真や記録で残し、有形民俗資料は日常使用した衣服や道具、農具等で文化の発展と共に失なわれていくので保存を計る必要がある。（生活文化財）

民俗資料（民具）の整理分類の方法として、民具を用途別に分類する。

#### 用途別分類の概要

- (1) 衣食住に用いられるもの。例、衣服装身具、飲食用具、住居、家具調度、光熱用具。
- (2) 生産、生業に用いられるもの。例、農具、漁獵具、工匠用具、紡織用具、養蚕用具。
- (3) 交通、運輸、通信に用いられるもの。例、運搬具、車、かご、旅行用具、通信用具。
- (4) 交易に用いられるもの。例、計算具、計量具、看板、鑑札。
- (5) 社会生活に用いられるもの。例、共同施設、防災用具、刑罰用具、贈答用具。
- (6) 信仰、民俗知識に用いられるもの。例、神仰用具、教育施設用具、医療保健用具。
- (7) 芸能、娯楽に用いられるもの。例、衣装道具、楽器、人形、玩具、遊具。
- (8) 人の一生に用いられるもの。例、産育、成人、冠婚葬祭具。
- (9) 年中行事に用いられるもの。例、各行事の用具、祭礼用具。
- (10) 口頭伝承に用いられるもの。例、伝説、民話、昔話。

### 3. 寄贈目録

（敬称略）

#### 平成3年度

分類	品名	点数	氏名	住所	備考
(1)〔食生活〕	飯櫃	1	小川兼太郎	茅野市ちの駅前	
(1)〔食生活〕	釣瓶（つるべ）	2	小川兼太郎	茅野市ちの駅前	
(1)〔食生活〕	滑車	1	小川兼太郎	茅野市ちの駅前	
(1)〔住生活〕	長持	1	小川兼太郎	茅野市ちの駅前	
(2)〔農耕〕	斗棒	1	小川兼太郎	茅野市ちの駅前	
(2)〔手工〕	鞆（ふいご）	1	小川兼太郎	茅野市ちの駅前	
(6)〔民俗知識〕	古本	7	小川兼太郎	茅野市ちの駅前	
(6)〔民俗知識〕	世界地図	1	小川兼太郎	茅野市ちの駅前	
(6)〔民俗知識〕	レコード	34	小川兼太郎	茅野市ちの駅前	
(6)〔民俗知識〕	硯箱	1	小川兼太郎	茅野市ちの駅前	
(6)〔民俗知識〕	スキー	2	小川兼太郎	茅野市ちの駅前	
(2)〔農耕〕	すじ付	1	平島たつせ	茅野市北山湯川	
(4)〔交易〕	許可証	5	丸茂伊一	茅野市玉川菊沢	
(4)〔食生活〕	脚付膳	10	平沢澄雄	茅野市ちの茅野	
(4)〔食生活〕	膳	9	平沢澄雄	茅野市ちの茅野	
(1)〔住生活〕	長持	1	平沢澄雄	茅野市ちの茅野	

(1) [食生活]	縮あめ製造機	1	茅野市公民館	茅野市宮川	
(6) [民俗知識]	カミヤ懐炉	1	博物館		
(2) [染織]	機織機	1	関 松茂	茅野市湖東笹原	
(1) [食生活]	餅つき臼	1	矢崎 洋一	茅野市塚原	
(1) [食生活]	餅つき杵	1	矢崎 洋一	茅野市塚原	
(1) [食生活]	のし板、棒	1	矢崎 洋一	茅野市塚原	
(1) [食生活]	アルミ釜	2	矢崎 洋一	茅野市塚原	
(1) [食生活]	せいろう	1	矢崎 洋一	茅野市塚原	
(1) [住生活]	火鉢(丸型)	1	矢崎 洋一	茅野市塚原	
(1) [住生活]	扇風機	1	矢崎 洋一	茅野市塚原	
(6) [民俗知識]	レコード	45	茅野市役所	茅野市塚原	
(6) [民俗知識]	計算機	1	茅野市役所	茅野市塚原	
(2) [染織]	絹糸	1束	小池 久子	富士見町小六	
(3) [交通・運輸]	背負子	1	金子 清治	茅野市湖東中村	
(2) [染織]	紡毛機	1	金子 清治	茅野市湖東中村	
(2) [染織]	座ぐり	1	金子 清治	茅野市湖東中村	
(6) [民俗知識]	教科書	4	金子 清治	茅野市湖東中村	
(1) [住生活]	柱時計	1	茅野市役所	茅野市塚原	
(2) [農耕]	代搔マンガ	1	高島 幸男	茅野市宮川西山	
(1) [住生活]	炭俵	1	細田燃料店	茅野市本町西	
(1) [住生活]	ひで	1	牛山 市弥	茅野市豊平山寺	
(1) [裁縫具]	アイロン	1	清掃センター	茅野市米沢埴原田	
(1) [食生活]	めんぱ	1	清掃センター	茅野市米沢埴原田	
(2) [山樵]	薬莢(やっきょう)	1	清掃センター	茅野市米沢埴原田	
(4) [交易]	はやみち	1	清掃センター	茅野市米沢埴原田	
(4) [交易]	矢立て	1	清掃センター	茅野市米沢埴原田	
(4) [交易]	電話表札	1	清掃センター	茅野市米沢埴原田	墨つぼに筆をいれる筒のついたもの

#### 平成4年度

分類	品名	点数	氏名	住所	備考
(4) [交易]	貨幣	13	伊藤みゆき	茅野市玉川中沢	
(6) [民俗知識]	教科書	13	篠原 淳朗	茅野市北山柏原	
(6) [信仰]	よき	1	田中 米吉	茅野市玉川山田	(御柱用に使用)
(2) [手工]	襦(ふいご)	1	田中 米吉	茅野市玉川山田	
(1) [雨具]	蛇目傘	1	石田 道子	茅野市本町西	

(1)〔はきもの〕	女物高下駄	1	石田 道子	茅野市本町西	
(6)〔信 仰〕	おんべ(御柱用)	1	河西建設	茅野市豊平上古田	
(2)〔農 耕〕	犁(すき)	1	丸茂 伊一	茅野市玉川菊沢	
(3)〔運 輸〕	駄鞍	1	丸茂 伊一	茅野市玉川菊沢	
(3)〔運 輸〕	運送車	1	丸茂 伊一	茅野市玉川菊沢	
(1)〔食 生 活〕	万能天火調理器	1	伊藤計量店	茅野市本町東	
(1)〔食 生 活〕	釜敷	1	伊藤計量店	茅野市本町東	
(4)〔交 易〕	分銅一式	1	伊藤計量店	茅野市本町東	
(4)〔交 易〕	秤検査用分銅	6	伊藤計量店	茅野市本町東	
(4)〔交 易〕	秤検査台	1	伊藤計量店	茅野市本町東	
(6)〔民俗知識〕	国際画報	1	伊藤計量店	茅野市本町東	
(2)〔染 織〕	糸杵	5	細田智紀子	茅野市本町東	
(2)〔染 織〕	座ぐり	1	細田智紀子	茅野市本町東	
(2)〔染 織〕	かなかけ	1	細田智紀子	茅野市本町東	
(3)〔運 輸〕	駄鞍	2	宮坂 光秋	茅野市北山糸萱	
(3)〔運 輸〕	乗馬鞍	1	宮坂 光秋	茅野市北山糸萱	
(3)〔運 輸〕	馬の合羽	4	宮坂 光秋	茅野市北山糸萱	
(3)〔運 輸〕	馬の引綱	1	宮坂 光秋	茅野市北山糸萱	
(3)〔運 輸〕	面繫(おもがい)	2	宮坂 光秋	茅野市北山糸萱	
(3)〔運 輸〕	馬のハモ	1	宮坂 光秋	茅野市北山糸萱	
(6)〔信 仰〕	猿の頭(馬の守護神)	1	牛山 市弥	茅野市豊平山寺	
(1)〔衣 生 活〕	ちゃんちゃんこ	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔衣 生 活〕	子供用襦袢	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔衣 生 活〕	婦人用ショール	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔衣 生 活〕	女物綿入袖無羽織	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔衣 生 活〕	女物道行コート	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔衣 生 活〕	女物肌襦袢	2	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔衣 生 活〕	メリヤス肌襦袢	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔衣 生 活〕	黒留袖(縮緬)	2	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔衣 生 活〕	黒留袖(羽二重)	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔衣 生 活〕	紋付白無垢着物	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔衣 生 活〕	紋付白無長襦袢	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔衣 生 活〕	女物紬袷着物	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔衣 生 活〕	女物絹袷着物	2	上原 良雄	茅野市仲町	

馬の頭からくつわ  
にかけるひも

(1)〔衣生活〕	女物広衿絹袷着物	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	女物衿振袖着物	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	女物紹振袖着物	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	女物衿繪羽織	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	女物衿黒羽織	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	女物紋付衿黒羽織	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	女物ウール羽織	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	女物衿羽織	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	女物綿入衿着物	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	女物単着物	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	女物衿着物	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	女物単長襦袢	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	女物衿長襦袢	4	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	袋帯	5	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	合帯	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	名古屋帯	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	綿帽子	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	帽子(ハット)	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	帽子(国民服)	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	学生帽	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	男物肌襦袢	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	男物絹袷着物	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	男物衿着物	4	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	男物紹着物	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	男物単着物	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	男物ウール着物	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	男物紋付綿入着物	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	男物紋付衿羽織	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	男物衿羽織	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	男物紹紋付羽織	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	男物紹羽織	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	男物衿長襦袢	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	男物丹前	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔衣生活〕	男物丹前(軍隊使用)	1	上原 良雄	茅野市仲町

(1)〔衣生活〕	トンビ(二重回し)	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔衣生活〕	袴(かみしも)	1	上原 良雄	茅野市仲町	武士の礼服
(1)〔衣生活〕	袴(はかま)	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔衣生活〕	国民服(上下)	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔衣生活〕	雨ゴート(軍隊使用)	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔衣生活〕	男物足袋	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔衣生活〕	ハバキ	2	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔衣生活〕	脚絆	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔はきもの〕	男物高下駄	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔はきもの〕	女物狐皮付高下駄	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔はきもの〕	女物畳付下駄	3	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔はきもの〕	だるま靴	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔はきもの〕	麻裏草履	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔はきもの〕	もろこし皮草履	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔はきもの〕	草鞋	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔はきもの〕	雪沓	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔はきもの〕	下駄の鼻緒	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔はきもの〕	ズック靴	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔はきもの〕	地下足袋	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔はきもの〕	駒下駄	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔はきもの〕	子供用ボックリ	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔はきもの〕	革靴(軍隊使用)	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔雨具〕	草みの	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔雨具〕	万十笠	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔雨具〕	番傘	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔雨具〕	日傘	2	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔裁縫〕	裁板	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔裁縫〕	張板	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔裁縫〕	針箱	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔裁縫〕	裁縫のつち	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔裁縫〕	くけ台	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔裁縫〕	裁縫の雛形箱	1	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔裁縫〕	½縮尺比翼拾着物	2	上原 良雄	茅野市仲町	
(1)〔裁縫〕	½縮尺比翼单着物	3	上原 良雄	茅野市仲町	

(1)〔裁縫〕	縮尺股引	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	縮尺蚊帳	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	飾紐	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	縮布補綴	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	絹布、毛織布補綴	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	布継ぎ方	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	刺しゅうの刺し方	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	大人袴腰立	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	子供袴腰立	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	比翼仕立方	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	袖の仕立方	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	羽織衿のたたみ方	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	衿、袖口の仕立方	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	襷の仕立方	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	道行コート仕立方	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	裾の仕立方	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	男物袷着物袖口	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	袖の丸みの仕立方	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	腰紐刺しゅう刺方	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	袱紗	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	毛糸の編み方	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	男ズボン仕立方	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	ボタンホール仕方	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	ポケットの仕方	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	ヒダスカート仕方	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	セーラー服仕立方	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	ワイシャツ仕立方	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	刺繡の枠	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔裁縫〕	軽便文化手編器	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔装身具〕	化粧箱	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔装身具〕	手鏡	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔装身具〕	姫鏡台	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔装身具〕	カミソリ	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔装身具〕	かんざし	2	上原 良雄	茅野市仲町

(1)〔装身具〕	こうがい	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	茶飲茶碗	217	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	飯茶碗	29	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	丼(どんぶり)	8	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	親子どんぶり	5	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	茶碗蒸	5	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	大皿	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	小皿	28	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	角鉢	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	徳利	13	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	茶つぼ	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	小鉢(ガラス)	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	小鉢	5	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	急須	9	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	さしみ皿	5	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	盃 陶器記念品	86	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	盃 漆塗記念品	4	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	盃 銀製記念品	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	盃(木製記念品)	5	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	惣黒椀(拾人前)	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	惣黒皿(拾人前)	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	朱塗蓋付椀	19	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	黒塗蓋付椀	20	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	湯桶	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	大平	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	鉄びん(茶甲)	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	菓子鉢	4	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	蒔絵四重箱	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	蒔絵五重箱	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	外飴内朱五重箱	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	外黒内朱三重箱	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	外濃緑内朱三重箱	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	外小豆内朱重箱	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	蒔絵重箱	1	上原 良雄	茅野市仲町

(1)〔食生活〕	重箱	6	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	外濃緑内朱弁当箱	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	外黒内朱弁当箱	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	外内朱塗弁当箱	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	黒蒔絵盆	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	茶蒔絵盆	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	醤油徳利	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	煎薬かん	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	湯ざまし	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	水筒	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	水筒(軍隊使用)	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	めんば(小)	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	アルミ弁当箱	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	瓢箪	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	水さし	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	煙草盆	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	香炉	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	丸盆	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	蒔絵角盆	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	桑名盆	4	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	角盆	6	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	丸盆	4	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	台付丸盆	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	高膳	5	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	高膳(祝膳)	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	膳箱	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	広蓋(丸型)	5	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	朱塗三段重広蓋	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	漆塗広蓋	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	朱塗広蓋	4	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	茶袱台	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	五徳	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	土製コンロ	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	火箸	6	上原 良雄	茅野市仲町

(1)〔食生活〕	すりこぎ	4	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	すり鉢	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	手桶	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	桶	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	貝がら	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	ドーナツ型器	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	こね鉢	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	水がめ	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	水切ざる	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	鉄びん	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	鉄釜	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	鉄鍋	4	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	アルミ鍋	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	ホーローやかん	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	焙烙(ほうろく)	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	煎用銅鍋	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	やかん	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	釜敷	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	木製パン焼器	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	飯盒(はんごう)	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	丸型蒸籠	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	角型蒸籠	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	糖篩	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	粉篩	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	米袋	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔住生活〕	角火鉢	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔住生活〕	火消っぽ	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔住生活〕	手水鉢(ちょうず)	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔住生活〕	掛布団	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔住生活〕	搔巻	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔住生活〕	炬燧の下掛	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔住生活〕	蚊帳	3	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔住生活〕	桐タンス	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔住生活〕	朱塗タンス	1	上原 良雄	茅野市仲町

(1)〔住生活〕	タンス	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔住生活〕	長持	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔住生活〕	カロウト	1	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔住生活〕	踏台	2	上原 良雄	茅野市仲町
(1)〔住生活〕	豆ランプ	1	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔農耕〕	稲刈鎌	7	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔農耕〕	鋸	1	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔農耕〕	鉈	1	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔農耕〕	皮むき	1	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔農耕〕	鉋	1	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔農耕〕	金鎌	2	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔農耕〕	釘ぬき	2	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔農耕〕	かじの刃	1	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔農耕〕	押切り	1	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔農耕〕	穀刺	1	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔農耕〕	箕	1	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔養蚕〕	三尺柵	1	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔養蚕〕	火鉢(車付)	1	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔養蚕〕	桑切包丁	2	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔養蚕〕	まぶし折器	2	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔養蚕〕	がんばり	6	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔染織〕	糸車	1	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔染織〕	座ぐり	2	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔染織〕	糸杵	10	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔染織〕	箴	23	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔染織〕	板杼	3	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔染織〕	杼	1	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔染織〕	結城紬	1	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔染織〕	管箱	1	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔手工〕	襦(ふいご)	2	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔手工〕	筵の織具	1	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔手工〕	筵織の箴	1	上原 良雄	茅野市仲町
(2)〔手工〕	油煙	1	上原 良雄	茅野市仲町
(6)〔民俗知識〕	ハエ取器	1	上原 良雄	茅野市仲町

(6)〔民俗知識〕	ハエ取器(ガラス)	1	上原 良雄	茅野市仲町
(6)〔民俗知識〕	乳鉢	1	上原 良雄	茅野市仲町
(6)〔民俗知識〕	防空用防毒面	3	上原 良雄	茅野市仲町
(6)〔民俗知識〕	臼籠	2	上原 良雄	茅野市仲町
(6)〔民俗知識〕	孫の手	2	上原 良雄	茅野市仲町
(6)〔民俗知識〕	花びん	2	上原 良雄	茅野市仲町
(3)〔交通運輸〕	革鞄⊕(軍隊使用)	1	上原 良雄	茅野市仲町
(3)〔交通運輸〕	雑袋(軍隊使用)	1	上原 良雄	茅野市仲町
(3)〔交通運輸〕	旅行革鞄	2	上原 良雄	茅野市仲町
(3)〔交通運輸〕	旅行布製鞄	1	上原 良雄	茅野市仲町
(3)〔交通運輸〕	布製掛鞄	1	上原 良雄	茅野市仲町
(3)〔交通運輸〕	麻布製ランドセル	1	上原 良雄	茅野市仲町
(3)〔交通運輸〕	背負袋	1	上原 良雄	茅野市仲町
(3)〔交通運輸〕	負袋(網袋)	1	上原 良雄	茅野市仲町
(4)〔交 易〕	測量用巻尺	1	上原 良雄	茅野市仲町
(4)〔交 易〕	チギ(竿秤)	1	上原 良雄	茅野市仲町
(4)〔交 易〕	杓(五合)	1	上原 良雄	茅野市仲町
(4)〔交 易〕	杓(三合)	3	上原 良雄	茅野市仲町
(4)〔交 易〕	杓(一合)	2	上原 良雄	茅野市仲町
(4)〔交 易〕	銭箱	2	上原 良雄	茅野市仲町
(4)〔交 易〕	古銭	39	上原 良雄	茅野市仲町
(4)〔交 易〕	名刺盆	1	上原 良雄	茅野市仲町
(6)〔民俗知識〕	硯	6	上原 良雄	茅野市仲町
(6)〔民俗知識〕	硯箱	4	上原 良雄	茅野市仲町
(6)〔民俗知識〕	そろばん	3	上原 良雄	茅野市仲町
(6)〔民俗知識〕	大そろばん(箱入)	1	上原 良雄	茅野市仲町
(6)〔民俗知識〕	和紙一巻	1	上原 良雄	茅野市仲町
(6)〔民俗知識〕	色紙額	1	上原 良雄	茅野市仲町
(6)〔民俗知識〕	屏風	1	上原 良雄	茅野市仲町
(6)〔民俗知識〕	がまの置物	1	上原 良雄	茅野市仲町
(6)〔信 仰〕	蚕玉大明神具箱	2	上原 良雄	茅野市仲町
(6)〔民俗知識〕	琴	1	上原 良雄	茅野市仲町
(6)〔民俗知識〕	ラジオ	1	上原 良雄	茅野市仲町
(8)〔人の一生〕	写真(ガラス焼)	3	上原 良雄	茅野市仲町

(8) [人の一生]	記念写真（婚礼）	1	上原 良雄	茅野市仲町
(9) [年中行事]	押絵ひな	5	上原 良雄	茅野市仲町
(9) [年中行事]	内離ひな	4	上原 良雄	茅野市仲町
(9) [年中行事]	五月人形	5	上原 良雄	茅野市仲町
(7) [娯 楽]	碁盤	1	上原 良雄	茅野市仲町
(7) [娯 楽]	そり	2	上原 良雄	茅野市仲町

## 平成5年度

分類	品名	品名	氏名	住所	備考
(2)〔手工〕	石工道具(くさび)	7	両角 伝朗	茅野市北山柏原	
(2)〔手工〕	石工道具(たがね)	13	両角 伝朗	茅野市北山柏原	
(2)〔染織〕	はたおり機	1	帯川 秀富	茅野市米沢塩沢	
(2)〔染織〕	地機用大杼	2	帯川 秀富	茅野市米沢塩沢	
(2)〔染織〕	麻布	1	篠原ちかえ	茅野市北山柏原	
(2)〔染織〕	麻糸	1束	篠原ちかえ	茅野市北山柏原	
(2)〔染織〕	生糸	1束	篠原ちかえ	茅野市北山柏原	
(1)〔衣生活〕	腰巻	1	篠原ちかえ	茅野市北山柏原	
(1)〔衣生活〕	軍服	1	両角 伝朗	茅野市北山柏原	
(1)〔衣生活〕	帽子	2	両角 伝朗	茅野市北山柏原	
(1)〔衣生活〕	甲掛わらじ	1	両角 伝朗	茅野市北山柏原	
(1)〔住生活〕	桐タンス	1	正木 正	原村八ツ手	
(1)〔衣生活〕	礼服	1	正木 正	原村八ツ手	
(1)〔衣生活〕	ねんねこ絆天	1	両角美恵子	茅野市北山柏原	
(1)〔衣生活〕	もじり紬着物	1	両角美恵子	茅野市北山柏原	
(1)〔衣生活〕	袖無羽織	1	両角美恵子	茅野市北山柏原	
(1)〔衣生活〕	絆しゃっぱり	1	両角美恵子	茅野市北山柏原	
(1)〔衣生活〕	細帯(ぼろう織)	1	両角美恵子	茅野市北山柏原	
(1)〔衣生活〕	亀の子(ねんねこ)	1	両角美恵子	茅野市北山柏原	
(1)〔衣生活〕	下駄	4	両角美恵子	茅野市北山柏原	
(1)〔衣生活〕	細帯(ぼろう織)	1	篠原ちかえ	茅野市北山柏原	
(1)〔衣生活〕	もじり紬着物	1	篠原ちかえ	茅野市北山柏原	
(1)〔衣生活〕	ふんごみ	1	篠原ちかえ	茅野市北山柏原	
(1)〔衣生活〕	女物絹袷着物	1	牛山 芳枝	茅野市本町	
(1)〔衣生活〕	絹布一反	1	牛山 芳枝	茅野市本町	
(1)〔衣生活〕	半幅帯	1	牛山 芳枝	茅野市本町	
(1)〔衣生活〕	国民服(上下)	1	牛山 光雄	茅野市横内	
(1)〔衣生活〕	高下駄	1	牛山 光雄	茅野市横内	
(1)〔食生活〕	盃	16	牛山 光雄	茅野市横内	
(1)〔食生活〕	盃(記念品)	12	牛山 光雄	茅野市横内	
(1)〔食生活〕	茶飲茶碗	50	牛山 光雄	茅野市横内	
(1)〔食生活〕	飯茶碗	30	牛山 光雄	茅野市横内	

(1)〔食生活〕	小皿	30	牛山 光雄	茅野市横内
(1)〔食生活〕	貝がら	1	牛山 光雄	茅野市横内
(1)〔食生活〕	米袋	9	牛山 光雄	茅野市横内
(1)〔食生活〕	天突器	1	牛山 光雄	茅野市横内
(1)〔食生活〕	諸ぶた	1	牛山 光雄	茅野市横内
(1)〔食生活〕	すいのう	2	牛山 光雄	茅野市横内
(1)〔食生活〕	しょう油絞袋	1	牛山 光雄	茅野市横内
(1)〔食生活〕	ホーロク	1	牛山 光雄	茅野市横内
(1)〔食生活〕	釜敷	1	牛山 光雄	茅野市横内
(1)〔食生活〕	手桶	1	牛山 光雄	茅野市横内
(1)〔食生活〕	せいろう	1	牛山 光雄	茅野市横内
(1)〔食生活〕	しゃもじ	1	牛山 光雄	茅野市横内
(1)〔住生活〕	火鉢	2	牛山 光雄	茅野市横内
(1)〔染織〕	座ぐり	1	牛山 光雄	茅野市横内
(1)〔染織〕	かなかけ	1	牛山 光雄	茅野市横内
(1)〔染織〕	かせ車	1	牛山 光雄	茅野市横内
(1)〔染織〕	糸杵	2	牛山 光雄	茅野市横内
(1)〔交易〕	チギ	1	牛山 光雄	茅野市横内
(9)〔年中行事〕	幟(のぼり)	1	南大塩区	茅野市豊平南大塩
(1)〔食生活〕	茶飲茶碗	14	小尾 源記	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	急須	1	小尾 源記	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	胴乱	1	小尾 源記	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	灰皿	1	小尾 源記	茅野市仲町

#### 平成6年度

(1)〔衣生活〕	半幅帯(ぼろう織)	5	小林美智子	茅野市宮川東向ヶ丘
(1)〔衣生活〕	炬燧掛(ぼろう織)	1	小林美智子	茅野市宮川東向ヶ丘
(1)〔食生活〕	大皿 長丸	2	小尾 源記	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	大皿 丸大	2	小尾 源記	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	大皿 角中皿	2	小尾 源記	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	大皿 丸中皿	2	小尾 源記	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	盃	12	小尾 源記	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	椀	14	小尾 源記	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	小皿 丸型	29	小尾 源記	茅野市仲町
(1)〔食生活〕	小皿 角型	14	小尾 源記	茅野市仲町

(1)〔食生活〕	コーヒー茶碗	3	小尾 源記	茅野市仲町	
(1)〔住生活〕	自在かぎ	1	小尾 源記	茅野市仲町	
(1)〔染織〕	座ぐり	1	小尾 源記	茅野市仲町	
(1)〔山樵〕	大鋸	1	小尾 源記	茅野市仲町	
(1)〔民俗知識〕	そろばん	2	小尾 源記	茅野市仲町	
(1)〔民俗知識〕	教科書	52冊	小尾 源記	茅野市仲町	
(1)〔民俗知識〕	手紙綴	4束	小尾 源記	茅野市仲町	
(1)〔民俗知識〕	花器	1	小尾 源記	茅野市仲町	
(1)〔狩猟〕	火繩銃	1	小尾 源記	茅野市仲町	(登録許可証付)
(1)〔食生活〕	茶托	1	牛山 徳博	茅野市豊平山寺	
(1)〔民俗知識〕	古書	21	茅野市図書館		
(2)〔染織〕	はたおり機	1	両角まさ子	茅野市宮川新井	
(2)〔染織〕	糸車	1	両角まさ子	茅野市宮川新井	
(2)〔染織〕	座ぐり	1	両角まさ子	茅野市宮川新井	
(2)〔染織〕	箴	20	両角まさ子	茅野市宮川新井	
(2)〔染織〕	杼	5	両角まさ子	茅野市宮川新井	
(2)〔染織〕	板杼	5	両角まさ子	茅野市宮川新井	
(2)〔染織〕	かなかえし	1	両角まさ子	茅野市宮川新井	
(2)〔染織〕	糸杵	13	両角まさ子	茅野市宮川新井	
(2)〔染織〕	経台	1	両角まさ子	茅野市宮川新井	
(2)〔染織〕	牛首	1	両角まさ子	茅野市宮川新井	
(2)〔染織〕	糸操台	1	両角まさ子	茅野市宮川新井	
(2)〔染織〕	伸子	1	両角まさ子	茅野市宮川新井	
(2)〔染織〕	綾棒	2	両角まさ子	茅野市宮川新井	
(2)〔染織〕	割竹	2	両角まさ子	茅野市宮川新井	
(2)〔染織〕	竹ざお	1束	両角まさ子	茅野市宮川新井	
(2)〔染織〕	絹糸	1束	両角まさ子	茅野市宮川新井	
(2)〔染織〕	キハダ	1束	両角まさ子	茅野市宮川新井	
(1)〔住生活〕	整理タンス	1	朝倉 節子	茅野市本町西	
(1)〔住生活〕	柳行李	1	朝倉 節子	茅野市本町西	
(1)〔住生活〕	衝立	1	朝倉 節子	茅野市本町西	
(1)〔衣生活〕	女物木綿縞袷着物	8	牛山 芳枝	茅野市本町東	
(1)〔衣生活〕	女物絹縞袷着物	2	牛山 芳枝	茅野市本町東	
(1)〔衣生活〕	女物衿羽織	1	牛山 芳枝	茅野市本町東	

(1)〔衣生活〕	女物拾紺天	1	牛山 芳枝	茅野市本町東
(1)〔衣生活〕	桐下駄	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔食生活〕	すまし	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔食生活〕	粉篩	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔食生活〕	蒸籠(せいろう)	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔食生活〕	湯桶	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔食生活〕	ロンロ	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔住生活〕	自在鉤	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔住生活〕	行灯	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔住生活〕	行灯掛	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔住生活〕	あんか	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔住生活〕	提灯	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔農耕〕	こて	2	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔農耕〕	除草機	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔農耕〕	糲摺臼(手動)	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔農耕〕	糲摺臼(ゴンゴロ)	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔農耕〕	豆板削器	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔農耕〕	犁(すき)	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔農耕〕	脱穀機	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔農耕〕	とうし	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔交通運輸〕	駄鞍置	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔交通運輸〕	はも	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔養蚕〕	簇折機	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔養蚕〕	簇折機(初期)	2	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔養蚕〕	毛羽取機	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔養蚕〕	蚕種紙	1束	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔養蚕〕	繭枠	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔染織〕	糸綻器	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔染織〕	牛首	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔染織〕	座ぐり	2	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔染織〕	糸杵	9	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔染織〕	揚返し器	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔染織〕	歯車	1	山口公民館	茅野市湖東山口
(1)〔手工〕	万力滑車	1	山口公民館	茅野市湖東山口

(1)〔民俗知識〕はえ取器	1	山口公民館 茅野市湖東山口	
(6)〔信仰〕お柱用綱	1	山口公民館 茅野市湖東山口	女性の髪を綱にしたもの
(3)〔交通運輸〕鉄道切符集	1冊	牛山 和子 茅野市ちの	
(2)〔養蚕〕まぶし折器(初)	1	両角 正実 茅野市北山柏原	
(2)〔農耕〕脱穀機	1	今井 修身 茅野市城山	
(2)〔養蚕〕繭枠	1	朝倉 淳次 茅野市泉野中道	
(6)〔民俗知識〕教科書(明治時代)	2	朝倉 淳次 茅野市泉野中道	

#### 4.まとめ

平成3年度～平成6年度までの民俗資料(民具)を用途別に分類したものである。

用 途	種類	点数	用 途	種類	点数	
①衣食住	衣生活	146	216	③交通・運輸・通信	20	26
	食生活	141	910	④交易	17	80
	住生活	32	40	⑤社会生活	0	0
②生産・生業・農耕	24	33	⑥信仰・民俗知識	40	231	
	養蚕	12	20	⑦芸能・娯楽・遊戯	2	3
	染織	48	140	⑧人の一生	2	4
	その他	12	31	⑨年中行事	4	15

総種類 500種、総点数 1749点

この結果、衣食住が圧倒的に多く、次に生産生業、民俗知識であった。

資料を通して感じたことは、茅野市地域は稲作と養蚕を中心に自給自足の生活であった。蚕を飼い、繭から糸をとり、布を織って仕立てた着物類が織具と共に大切に保存されていたことである。急激な近代化、都市化がすすみ、昔の家は取り壊され、農具は機械導入のため片付けられてしまった。

これらの民具は先人の長い年月をかけて育ててきた生活文化の継承を知る貴重な資料である。

たくさんの資料を寄贈していただいた方々に感謝し、これからも民俗資料の収集を行い、保存と活用をはかっていきたい。

記：松沢かね（当館学芸員補）

# 茅野市八ヶ岳総合博物館 哺乳類標本目録

## 1. はじめに

茅野市八ヶ岳総合博物館では、1988年(昭和63年)の開館にむけ、1985年より展示資料とする哺乳類標本(剥製)の収集を行なった。これらの資料の多くは、剥製製作業者が主として狩猟獣を入手し製作した剥製を、購入したものである。よってそれらの資料は、採集年月日、採集場所、性別などについての記録がないものが多いが、開館後に収集した拾得状況が明らかな資料と併せて、1996年2月現在、当博物館に収蔵の哺乳類剥製標本を目録に整理した。

## 2. 凡例

- (1). 種の和名および学名は「日本の哺乳類」(東海大学出版、1994)に、目の和名は「文部省学術用語集動物学編(増訂版)」(丸善、1988)に準処した。
- (2). 1989年以降の拾得状況が明らかな資料については、種名の次に、採集地、個体数と性別(♂;雄、♀;雌)および年齢、採集日、採集者の順で記した。
- (3). 性別の表記のないものは、性別は不明。年齢が明らかなものは、新生仔・幼獣・亞成獣・成獣で示し、不明のものは無表記とした。また冬毛、夏毛などの体毛の特徴は( )に示した。採集者は当館職員以外の場合のみ示した。
- (4). 「購入」は剥製製作業者から購入した剥製であり、これらは採集地以下記録がある項目についてのみ記し、購入した年度(S.;昭和、H.;平成)を最後に示した。
- (5). 「寄贈」は剥製に製作した状態で受入れた寄贈標本である。

## 3. 目録

### モグラ目

#### モグラ科

##### ヒミズ *Urotrichus talpoides*

茅野市北山奥蓼科: 2, Aug.1987, 両角徹郎・両角源美.

茅野市湖東笛原: 1♂, 3.Jun.1990.

##### ヒメヒミズ *Dymecodon pilirostris*

茅野市北山奥蓼科: 2, Aug.1987, 両角徹郎・両角源美.

茅野市湖東笛原: 1, 27.Jun.1991.

ミズラモグラ *Euroscaptor mizura*

南佐久郡八千穂村 八ヶ岳雨池周辺 : 1, 15.Jul.1990, 小林深志.

アズマモグラ *Mogera wogura*

茅野市北山柏原 : 1, Oct.1987, 両角徹郎・両角源美.

茅野市豊平東嶽 : 1, 2.Jul.1990.

#### トガリネズミ科

トガリネズミ *Sorex caecutiens*

購入 : 1, H.1年度.

茅野市湖東笹原 : 1, 28.Oct.1991.

#### ウサギ目

##### ウサギ科

ノウサギ *Lepus brachyurus*

購入 : 茅野市豊平東嶽, 2(白色型1; 褐色型1), S.61年度.

1(褐色型), S.62年度.

#### ネズミ目

##### リス科

ニホンリス *Sciurus lis*

茅野市北山糸萱 : 2 新生仔, 11.Jul.1990.

茅野市豊平東嶽 : 1♂, 23.Jun.1990.

購入 : 茅野市豊平東嶽, 3 (冬毛2; 夏毛1), S.61年度

##### ムササビ科

ムササビ *Petaurista leucogenys*

茅野市豊平 : 1 幼獣, 1987.

購入 : 佐久市, 1, S.61年度.

寄贈 : 1 幼獣, S.62年度.

##### ヤマネ科

ヤマネ *Glirulus japonicus*

諏訪市蓼の海 : 1♂, 9.May.1987, 西村 豊.

茅野市豊平 八ヶ岳行者小屋 : 1♀, 2.Jul.1989, 青木昭司.

茅野市豊平 八ヶ岳赤岳鉱泉 : 1♀ 幼獣, 2.Jul.1989, 青木昭司.

茅野市北山蓼科 : 1♂, 19.Jul.1993, 柴田真人.

茅野市北山蓼科 : 1♀, 20.Jan.1994, 竹入博志.

ネズミ科

ハタネズミ *Microtus montebelli*

諏訪市霧ヶ峰：1, Aug.1987, 両角徹郎・両角源美.

購入：1, H.3年度.

ヒメネズミ *Apodemus argenteus*

茅野市北山奥蓼科：1, Aug.1987, 両角徹郎・両角源美.

アカネズミ *Apodemus speciosus*

茅野市北山柏原：2, Aug.1987, 両角徹郎・両角源美.

茅野市塚原 永明寺山公園：1 亜成獣, 3.May.1991.

茅野市湖東笛原：1 成獣, 10.Sep.1991.

ネコ目

クマ科

ツキノワグマ *Ursus thibetanus*

購入：茅野市米沢, 1♂ 成獣, S.59年度.

諏訪郡富士見町 釜無山, 1♀ 成獣, S.61年度.

上伊那郡長谷村柏木, 1 幼獣, 27.Nov.1989, H.2年度.

イヌ科

タヌキ *Nyctereutes procyonides*

寄贈：1, S.57年. (民俗資料)

購入：茅野市豊平東嶽, 1, S.61年度；3, S.62年度；2, S.63年度.

1, H.3年度.

キツネ *Vulpes vulpes*

寄贈：1.

購入：茅野市豊平東嶽, 2, S.61年度.

イタチ科

テン *Martes melampus*

購入：諏訪郡富士見町 釜無山, 3(冬毛), S.61年度.

イタチ *Mustela itatsi*

上伊那郡長谷村市ノ瀬：1♂ (冬毛), 3.May.1990, 阿部義男.

購入：1♂ (冬毛), S.61年度.

オコジョ *Mustela erminea*

茅野市豊平 八ヶ岳黒百合平：1(冬毛), 10.Nov.1989, 山小屋関係者.

寄贈：1(冬毛).

アナグマ *Meles meles*

購入：山梨県，2，S.61年度。

ジャコウネコ科

ハクビシン *Paguma larvata*

購入：駒ヶ根市，1，Oct.1983，S.62年度。

ウシ目

イノシシ科

イノシシ *Sus scrofa*

購入：上伊那郡長谷村，1♂ 成獣；1♀ 成獣，S.61年度。

2 幼獣，S.61年度。

2 幼獣，S.62年度。

シカ科

ニホンジカ *Cervus nippon*

購入：1♀ 亜成獣，S.59年度。

茅野市，1♀ 成獣，S.60年度。

茅野市豊平東嶽，1♂ 成獣，S.61年度。

1♀ 成獣；1 新生仔，S.62年度。

ウシ科

ニホンカモシカ *Capricornis crispus*

購入：1♀ 成獣；1♂ 成獣；1♀ 亜成獣，S.59年度。

1 成獣；1 幼獣，S.61年度。

1 成獣，S.62年度。

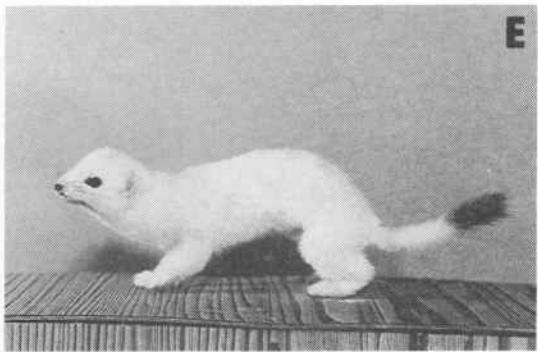
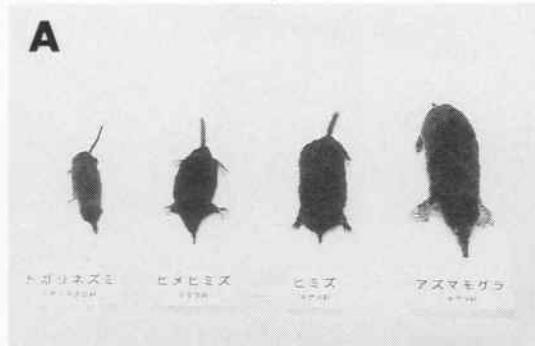
#### 4. 文 献

阿部 永他 1994. 日本の哺乳類. 東海大学出版会.

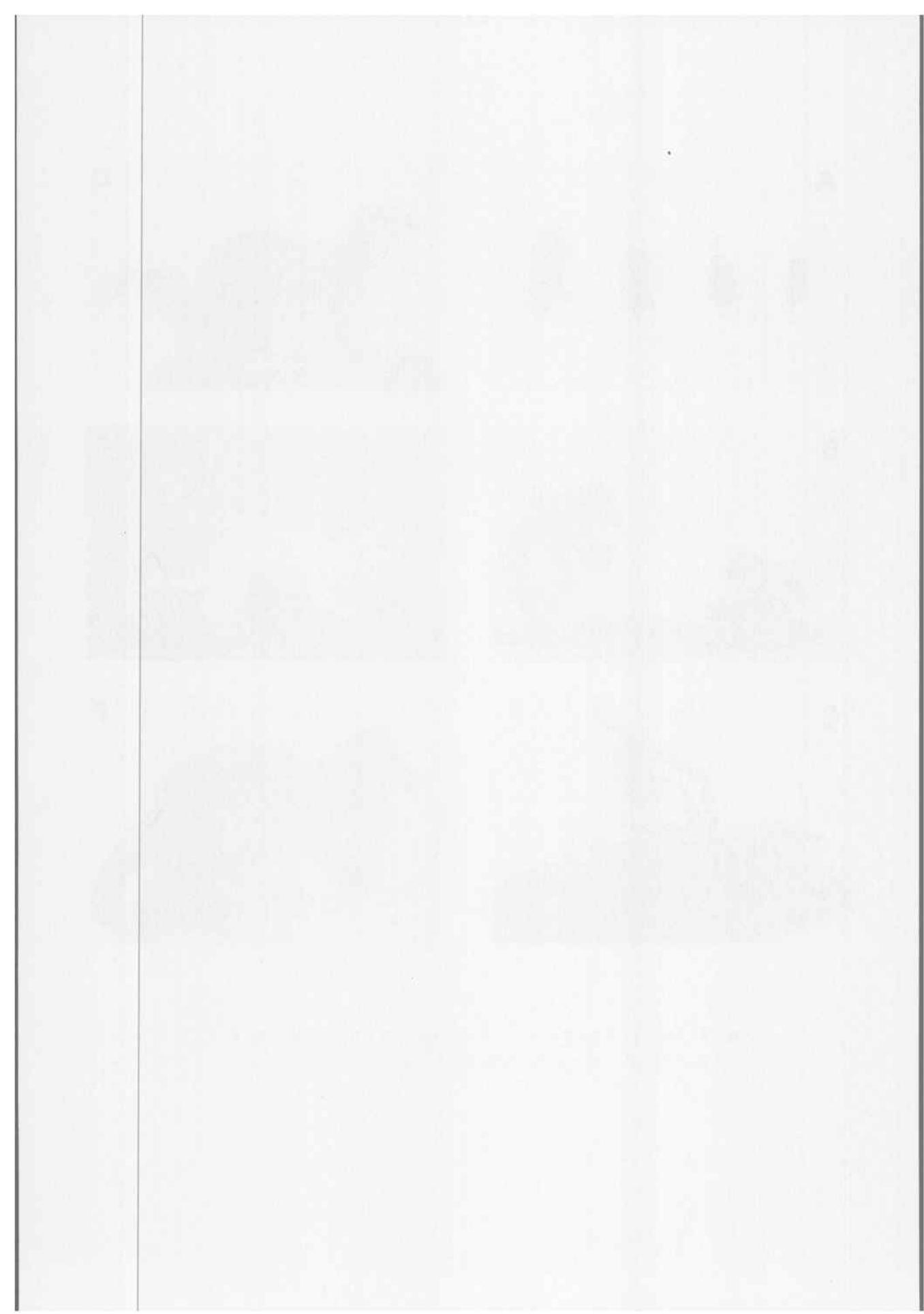
今泉吉典 1960. 原色日本哺乳類図鑑. 保育社.

文部省・日本動物学会編 1988. 文部省学術用語集動物学編（増訂版）. 丸善.

記：永富直子（当館学芸員）



写真：A.(左から)トガリネズミ、ヒメヒミズ、ヒミズ、アズマモグラ B.リス C.ヤマネ  
D.イタチ(♂) E.オコジョ(冬毛) F. ハクビシン



## 諏訪地方のヤマネの分布について（報告）

永 富 直 子\*

### 1. はじめに

ヤマネ (*Glirulus japonicus*) はネズミ目ヤマネ科の日本固有種で、本州、四国、九州の森林地帯に生息している。一属一種であり、完全冬眠という特異な生理をもつこと、遺存動物（“生きた化石”）の一つと考えられることなどから、学術上貴重な動物とされている。1957年に国の天然記念物に指定された。

ヤマネは本来、キツツキの穴や樹洞に巣を作り、小鳥の巣箱もよく利用する。だが近年、別荘地などの家屋の中でもよく見つかっており、それが繁殖中の例も少なくない。

自然写真家の西村 豊 氏（諏訪郡富士見町在住）は、長年ヤマネを撮り続けその生態に詳しいが、ここ何年か諏訪地方を中心にそのようにして見つかったヤマネの問い合わせを多数受け、現場に出向くなどして発見者らに適切な対応をお願いしているそうである。

この度西村氏より、諏訪地方におけるそれらヤマネの発見場所等についての貴重な情報を提供いただいた。夜行性のヤマネはふつう人目にふれることはほとんどなく、過去諏訪地方における分布調査も行なわれていないので、当博物館で確認した例と併せて、これを報告したい。

### 2. 諏訪地方におけるヤマネの分布

図には、I.西村氏に「見つけた」という情報がよせられた場所、II.西村氏自身の観察による生息場所、III.当博物館で生息または死体を確認した場所 を示した。

I, IIについては1988年ころから1994年にかけての情報で、記録していないものを含めると全部で80ヶ所を越え、うち I は約60件あったそうだ。そのうちの約 8 割は家屋の中で見つかっており、かつ子育て中で幼獣がいた例が10件ほどあったという。1994年の7月から8月の2ヶ月間だけで、家屋で見つかった例は16件にのぼったそうだ。IIIは1989～1994年に7件あり、うち4件は死体の発見、1件は家屋内で冬眠していた例であった。

別荘地やペンション村などには、特に発見場所が集中している。別荘地では人が留守の期間に屋内に入り込んだヤマネが、次に人が訪れた時に発見されたという例が多いようだ。

発見場所の標高はおよそ950～1750mの範囲と、2100m以上の蓼科山・八ヶ岳の山小屋にまで及んでいる。標高1800m以上には山小屋しかないと發見例が少ないので、諏訪地方におけるヤマネの分布は、低山帯から亜高山帯上部の森林まで連続していると考えられる。また、発見場所の周辺の植生は、コナラあるいはミズナラを中心とした落葉広葉樹の二

\*茅野市八ヶ岳総合博物館学芸員

次林、カラマツの植林地、亜高山帯針葉樹林、ススキ草原と様々である。

中島(1974)は、1973年に浅間山麓において巣箱をかけヤマネの利用状況を調査したが、標高700~1700mの広範囲にわたって利用形跡を認めたという。また1974年の富士山麓における同様な調査でも標高700~1750mにおいて利用形跡があったこと、調査地の樹林の様相の違い（落葉広葉樹や針葉樹の自然林と、カラマツを中心とした人工林）による生息分布の際立った差異は認められなかったことを報告し、気候や樹林の環境に対するのヤマネの適応性は相当に広いようだと述べている（中島、1977）。

諏訪地方におけるヤマネの生息分布も、これらと同様な傾向があると言える。

### 3. ヤマネと人間の生活

諏訪地方の標高およそ1200~1700mの山地帯には、別荘地などの観光開発が進行中であったり新たに計画されている場所もあるが、天然記念物に指定された動物の分布域でもあるということが一般にどの程度認識されているであろうか。

鳥類、大型哺乳類、昆虫類などに比べ、ヤマネやオコジョなどの小型哺乳類は、その姿や鳴き声、生活痕などを確認するのは容易ではない。だが、開発に先立つ環境影響評価における動物調査は、その動物が生息していればそれを認知できるような手法を持って行なわれるはずだ。ヤマネの場合、研究者が用いている巣箱を設置する方法が適当であろう。

しかし長野県内のある環境アセスメント会社の調査担当者は、ヤマネについて自社ではできる限り巣箱を設置し調査するが、他社でそこまで行なっているところはそう多くない、と言う。

また一方で、ヤマネが何十件もの家屋の中で発見されていることから、人間に対する警戒心が比較的少ない動物であるようにも思われる。

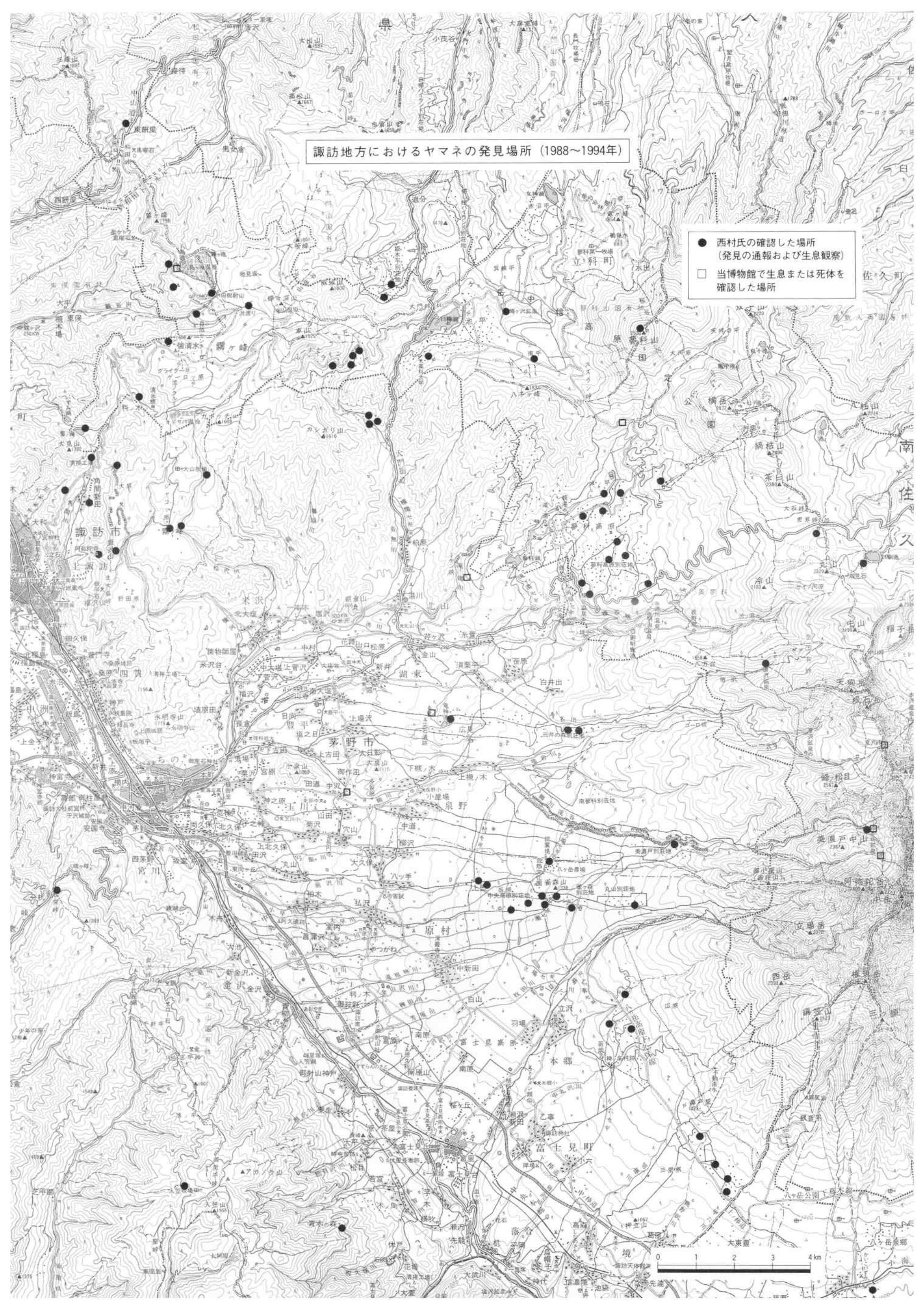
西村氏によれば、別荘地で家の中に入ってくる野ネズミを殺すために毒薬やわなが仕掛けられ、ヤマネもこれにかかるて死んでしまうことがあるという。住宅地においては、時に衛生管理上問題のある動物を駆除することは必要であろう。だが、より自然の豊かな場所に生活する上で、そこに生息している野生動物を無差別に殺すという行為はこのような結果を招く。

ヤマネに対しては、捕獲や飼育はもちろん、その生存に影響を及ぼすような行為には関係省庁の許可が必要だ。西村氏は家屋内でも冬眠や子育てをしている場合は、出て行くまでそのままにしておいてほしいと伝えている。無理に覚醒させたり、ケージに入れて不適当な食べ物を与えることが保護ではない。

家屋内で発見しても、できる限り手をつけないこと、またネズミなど中へ入れない建物の構造にするなど、天然記念物だけでなく人間より以前からそこに生息している動物たちの生命をおびやかさないよう、策を講ずるべきである。

### 諏訪地方におけるヤマネの発見場所（1988～1994年）

- 西村氏の確認した場所  
(発見の通報および生息観察)
- 当博物館で生息または死体を確認した場所

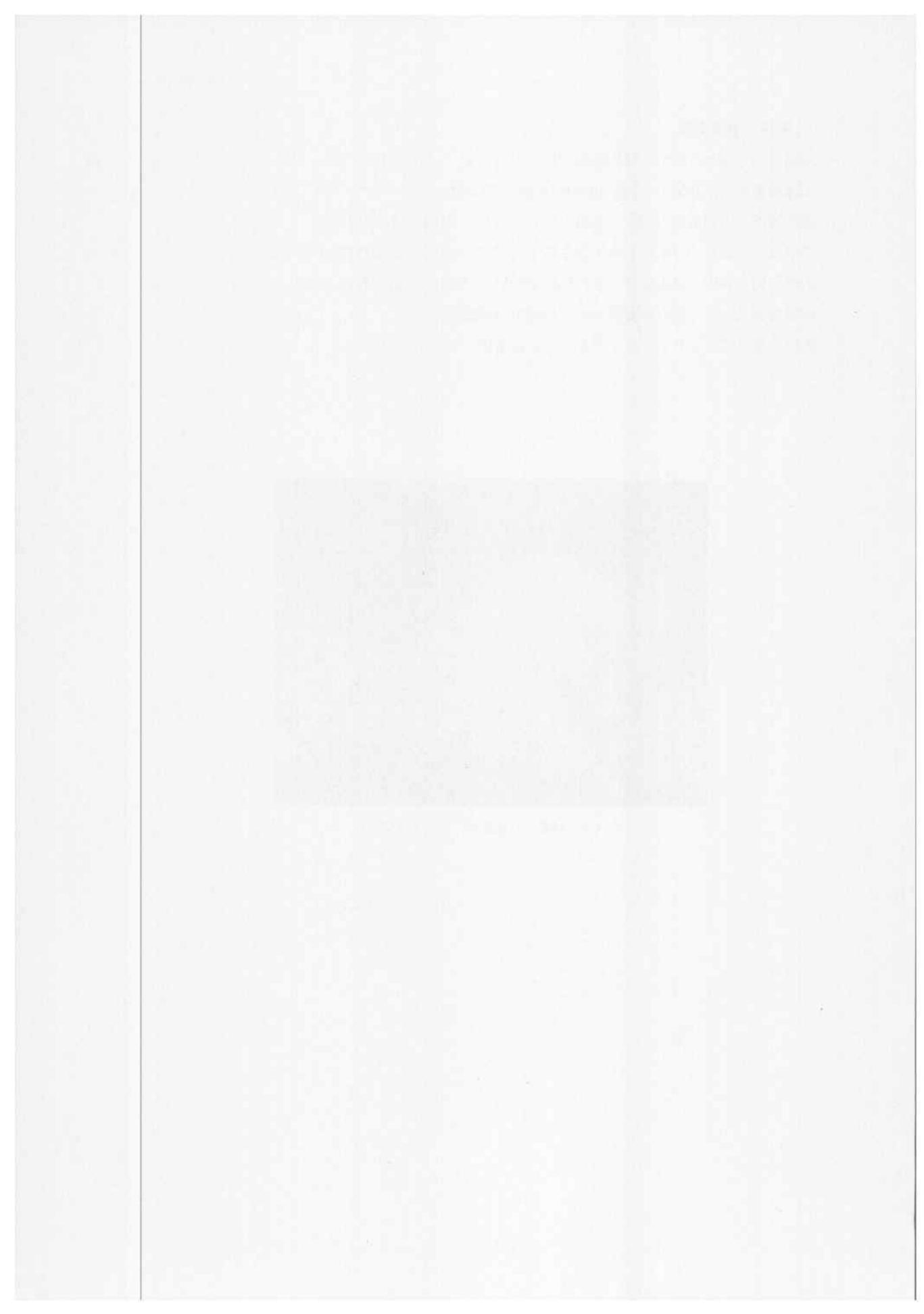


#### 4.引用・参考文献

- 羽田健三 1984. ヤマネの生態の一斑. 大町市史 1 自然環境 : 806-812.
- 加藤陸奥雄 他 1994. 日本の天然記念物. 講談社.
- 両角徹郎・両角源美 1988. 信州のけものたち. 信濃教育会出版部.
- 中島福男 1974. 日本産ヤマネの生態学的研究 第1報. 信濃教育 1049 : 92-100.
- 中島福男 1977. 日本産ヤマネの生態学的研究 第2報. 信濃教育 1082 : 32-38.
- 中島福男 1993. 森の珍獣ヤマネ. 信濃毎日新聞社.
- 西村 豊 1992. ヤマネのくらし. あかね書房.



ヤマネ (撮影／行田哲夫 北八ヶ岳にて)



## 八ヶ岳山麓に分布するシラビソ・コメッツガ林 の更新の一例（その2）

大 谷 勝 己\*・永 富 直 子\*\*

### 1.はじめに

1993年に、長野県の八ヶ岳・蓼科山山麓でシラビソ・コメッツガ・サワラの優占する針葉樹林を調査し、その更新パターンを前報で報告した。この調査区において、シラビソを主体とする林分では、シラビソがその個体サイズの連続性から安定した更新が行われていることが推察された。コメッツガやサワラを主体とする林分では同所的な更新が示唆された。また、オガラバナやナナカマドを主体とする林分が更新過程の途中に現れることも推察された。

そこで、今回は同調査区において、前報の調査に加えて樹高1.2m未満の個体を調査し、さらに詳細な本調査区の更新パターンを推定した。

### 2.調査地と調査方法

調査地は、北八ヶ岳横岳南西側・蓼科山南側の山麓の標高約1,640mに位置する(図-1)。

この周辺の植生は、谷部はシラビソ、コメッツガ、サワラなどが主体の針葉樹林でダケカンバやミズナラが混じることが多い。また尾根部はミズナラ、ダケカンバ、ヒロハツリバナなどの落葉広葉樹の二次林である。この二次林は、シラビソが散在し林床にはササが多い。一部はカラマツの植林地となっている。

調査区は前年度と同じ場所に18m×45mの長方形にとった。調査期間は1994年9月～12月で、調査区内の樹高0.2m以上1.2m未満の木本の全個体について、樹種、樹高を記録した。さらに、それらが前報で調査した林冠木のどの樹冠下にあるかを記録した。

### 3.結果

#### 種組成と量的構成

この調査区の樹高0.2m以上1.2m未満の木本種は18種で、その種組成を表-1に示した。量的構成を個体数の割合(図-2)から見ると、コヨウラクツツジが37%ともっとも多く、次いでシラビソ31%、オガラバナ11%と続く。本調査地の林冠を構成する針葉樹であるコメッツガやサワラ、ウラジロモミの稚樹は、コメッツガが2個体、サワラが3個体あるだけで、ウラジロモミはない。また本調査地周辺に多く分布するミズナラも1個体のみである。さら

\* 茅野市教育委員会 文化財調査室 \*\* 茅野市八ヶ岳総合博物館

に、種ごとに各個体の樹高を2乗した値を合計し、その全体に対する割合を量的組成の指標として図-3に示した。シラビソが40%，コヨウラクツツジが39%，オガラバナが6%である。

図-1 調査地

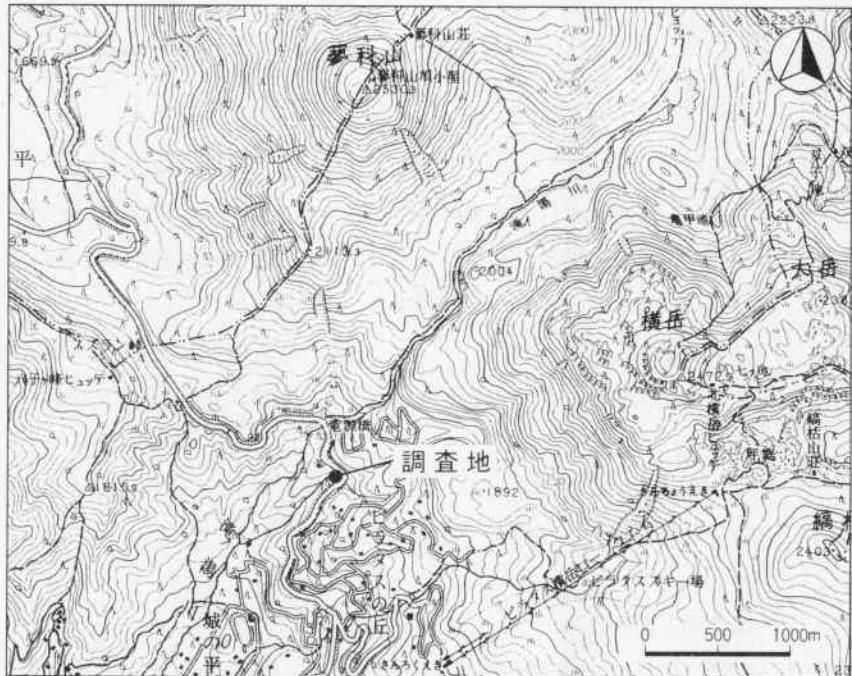


表-1 低木層の木本種組成（標高1.2m未満）

和名	学名
シラビソ	<i>Abies Veitchii</i>
コメツガ	<i>Tsuga diversifolia</i>
サワラ	<i>Chamaecyparis pisifera</i>
ミズナラ	<i>Quercus mongolica</i> var. <i>grosserrata</i>
ノリウツギ	<i>Hydrangea paniculata</i>
ザリコミ	<i>Ribes maximowiczianum</i>
サクラ属の1種	<i>Prunus</i> sp.
コミネカエデ	<i>Acer micranthum</i>
オガラバナ	<i>Acer caudatum</i> subsp. <i>ukurunduense</i>
フウリンウメモドキ	<i>Ilex geniculata</i>
ヒロハツリバナ	<i>Euonymus macropterus</i>
コシアブラ	<i>Acanthopanax sciadophylloides</i>
ハリブキ	<i>Oplopanax japonicus</i>
リョウブ	<i>Clethra barbinervis</i>
コヨウラクツツジ	<i>Mensiesia pentandra</i>
サラサドウダン	<i>Enkianthus campanulatus</i>
オオバスノキ	<i>Vaccinium smallii</i>
ムシカリ	<i>Viburnum furcatum</i>
コゴメヒヨウタンボク	<i>Lonicera linderifolia</i> subsp. <i>Konoi</i>

図-2 低木層の木本種の個体数の割合

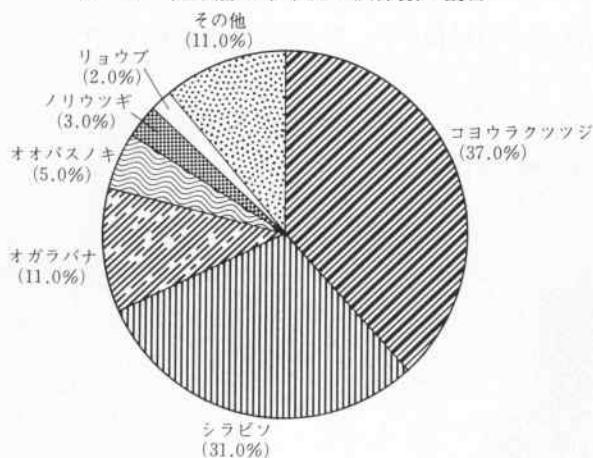
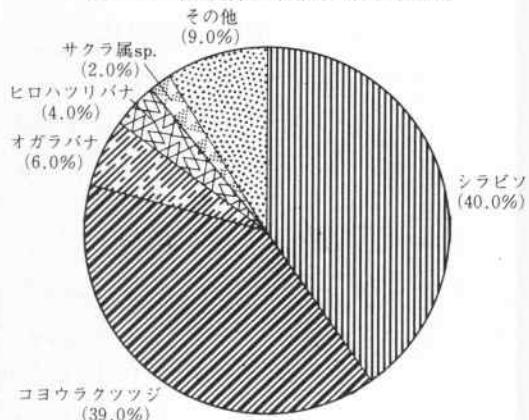


図-3 低木層の木本種の量的構成



#### 樹高階分布

全個体の樹高階分布を図-4に示した。樹高階分布は連続した逆J字型を示す。主要樹種の種ごとの樹高階分布を図-5に示した。コヨウラクツツジ、シラビソ、オガラバナは、樹高階分布が樹高1.2mまで連続している。一方、オオバスノキ、ノリウツギ、リョウブは樹高の低いものに偏っている。

また、図-6には林冠を構成する主要な樹種の樹高階分布を示した。本調査地の林冠を構成しているサワラやコメツガは、個体数がわずかで連続した分布が見られない。

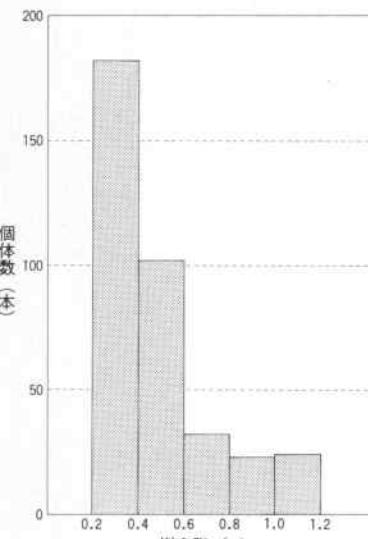


図-4 低木層の樹高階分布

#### 樹冠別の種の分布状況

前報で示した4つの発達段階の異なるパッチに相当するシラビソの樹冠、コメツガの樹冠、サワラの樹冠、オガラバナもしくはナナカマドの樹冠の4種類それぞれの樹冠投影の面積を計測した。この割合を図-7に示した。シラビソを主体とした林分は全体の57%を、コメツガを主体とした林分は25%を占めている。

林冠を構成する樹種のうち、シラビソとコメツガの樹冠下にある個体の、種組成および量的構成を個体数で示したものを、それぞれ表-2、図-8に示した。また同様に、林冠を構成しない樹種については表-3、図-9に示した。

林冠を構成する樹種は、シラビソ・コメツガのどちらの樹冠下についても量的構成はほぼ同様で、シラビソが最も優占し、次いでオガラバナである。

林冠を構成しない樹種については、種組成はほぼ同様である。しかし、シラビソの樹冠下にあるそれらの個体数の総計は、コメツガのそれの約3.5倍ある。だがリョウブは逆に、コメツガの樹冠下に多く現れている。

さらに、前報で示した1.2m以上の個体の分布図に、コメツガの樹冠投影図だけを抜き出し重ねてみると、1.2m以上の個体がコメツガの樹冠下に集中的に分布している傾向がみられる（図-10）。

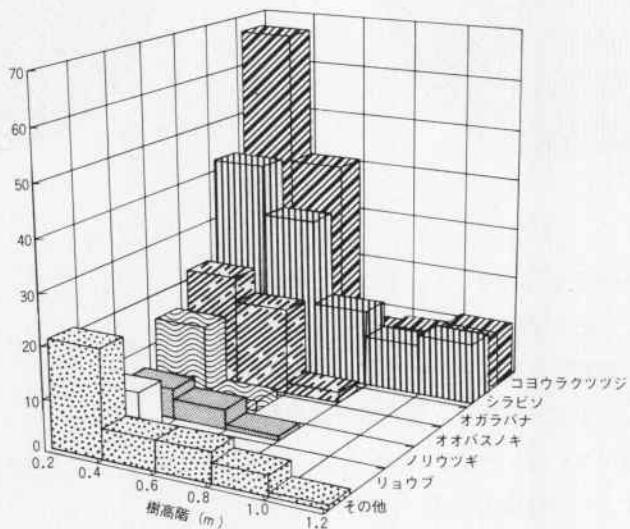


図-5 主要樹種の樹高階分布

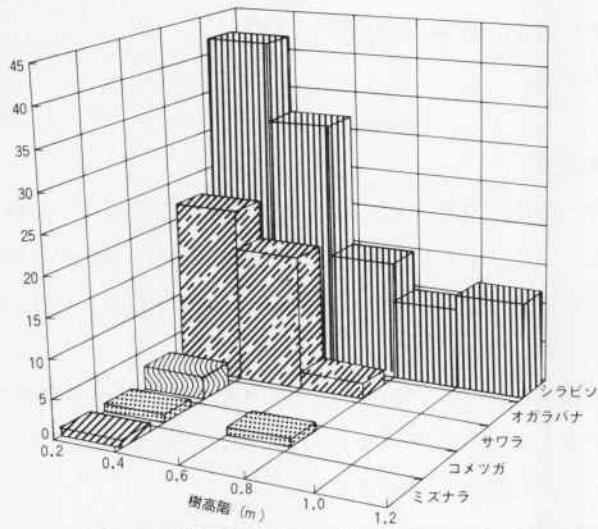


図-6 林冠を構成する種の樹高階分布

図-7 林冠構成樹種の樹冠投影面積の割合

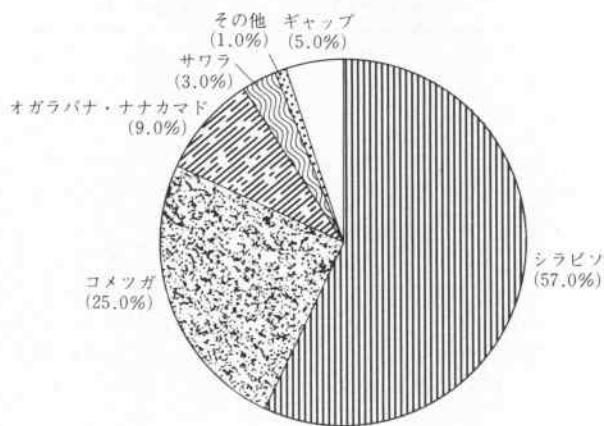


表-2 シラビソとコメツガの樹冠下にある  
林冠構成樹種とその個体数

	シラビソの 樹冠下(本)	コメツガの 樹冠下(本)
シラビソ	47	58
オガラバナ	18	13
サワラ	1	2
コメツガ	1	1
ミズナラ	1	0
計	68	74

図-8 林冠構成樹種とその個体数

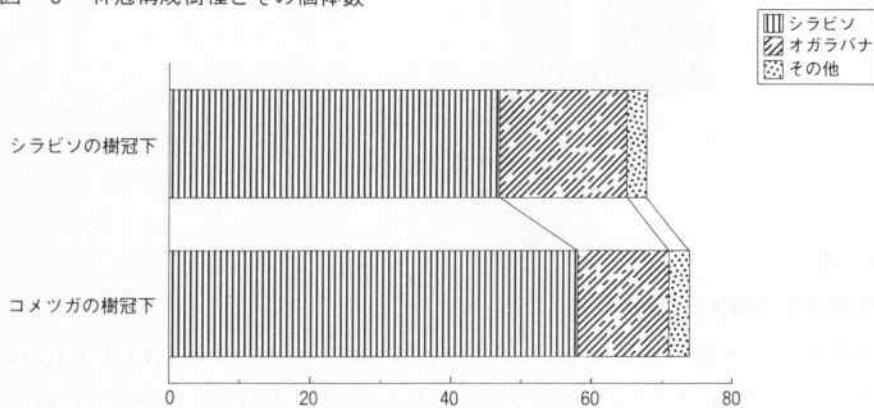
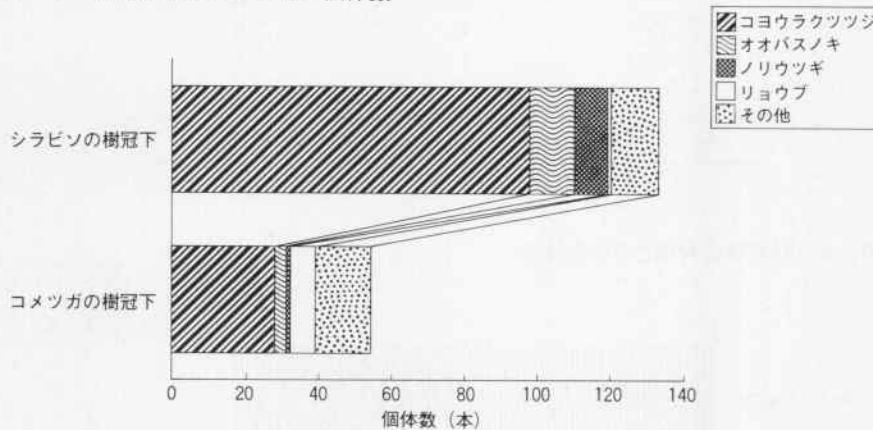


表-3 シラビソとコメツガの樹冠下にある  
非林冠構成樹種とその個体数

	シラビソの 樹冠下(本)	コメツガの 樹冠下(本)
コヨウラクツツジ	98	28
オオバスノキ	12	3
ノリウツギ	9	1
リョウブ	1	7
サクラ属sp.	4	2
ヒロハツリバナ	3	2
コゴメヒヨウタンボク	2	2
コミネカエデ	1	3
コシアブラ	2	1
オオカメノキ	2	1
ザリコミ	2	0
ハリブキ	0	2
フウリンウメモドキ	0	2
サラサドウダンツツジ	1	0
計	137	54

図-9 非林冠構成樹種とその個体数



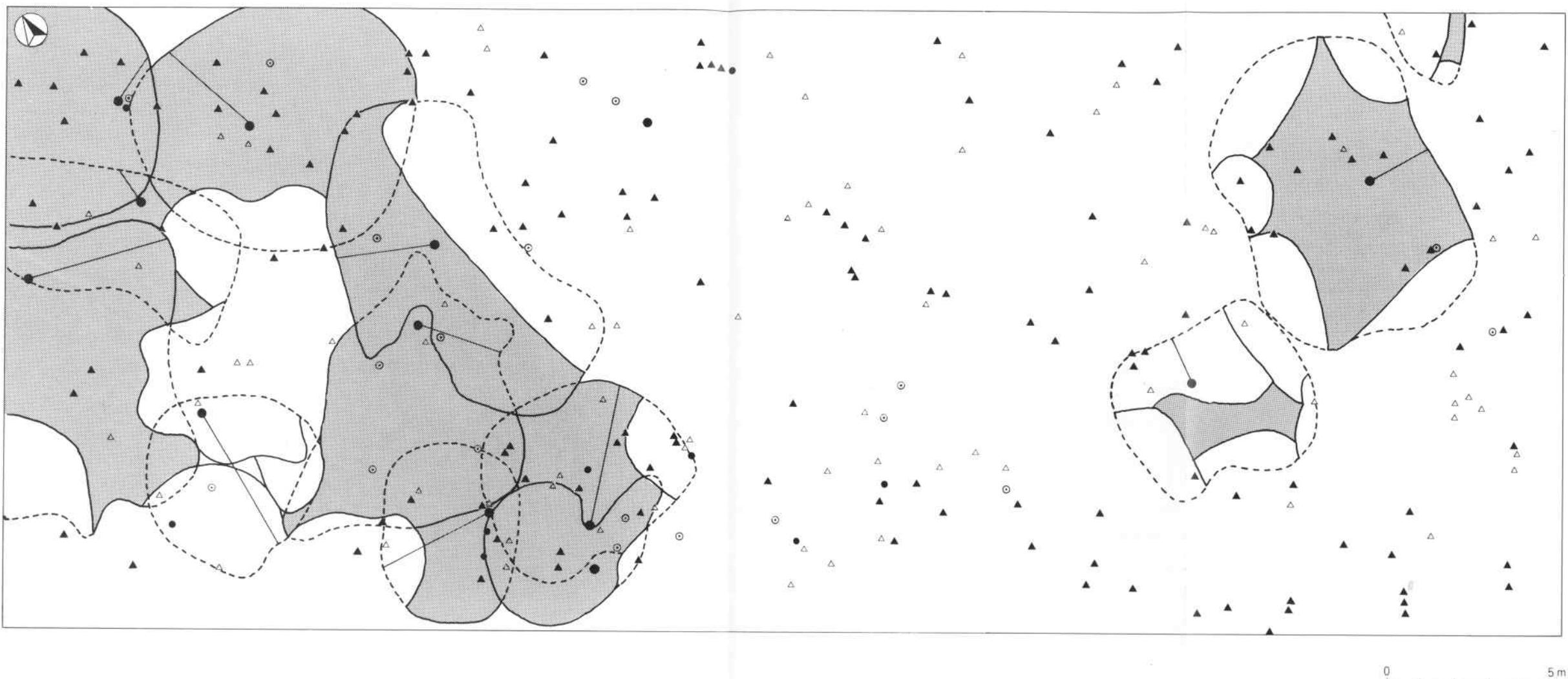
#### 4. 考 察

##### 林冠を構成する樹種の動態

前報のとおり、本調査地は、シラビソを主体とした林分、コメツガを主体とした林分、サワラを主体とした林分、オガラバナ・ナナカマドを主体とした林分の4つの林分に大きく分けられた。

1.2m未満の木本種の全個体の樹高階分布は逆J字型を示すことから、前報同様、択伐等の人為はほとんどかかっていない林と考えられる。

図-10 コメツガの樹冠投影図と樹高1.2m以上の個体の分布



コメツガの樹冠投影図

- コメツガ・林冠を構成する個体
- コメツガ・林冠を構成しない個体
- コメツガ・枯死木

- ▲ コメツガ以外の樹種
- △ コメツガ以外の枯死木

シラビソは樹高階分布が連続しており（図-5），多数の稚樹が，シラビソを主体とした林分の維持に大きく関わることが推察される。これらの稚樹はシラビソの樹冠下のみならずコメツガの樹冠下にも多く分布していることから，シラビソを主体とした林分，コメツガを主体とした林分とも比較的大きな搅乱を受けた場合は，コメツガに取って代わることが予想される。さらに，図-5からシラビソの死亡率や種子の供給は一定の割合であることが推察される。

コメツガの1.2m未満の個体は，本調査では3個体みられただけで，その更新パターンははっきりとは結論できないが，それらの稚樹はコメツガを主体とした林分の維持に関わっていないと思われる。また前報で報告したとおり，コメツガの1.2m以上の個体の樹高階分布は不連続で，シラビソの樹冠下に控えていることが多い。また，マウンド（枯死木が積み重なって地表面が小山状になった場所）での生育が多く観察された（写真-1）。これらのことから，コメツガの実生の動態を明らかにするため，今後調査区の面積をより大きくとる必要がある。

シラビソは，多量の稚樹バンクを持ち，その稚樹バンク自身も死亡率が高いという更新パターンが推察されるが，コメツガは，少ない稚樹が確実に成長していくと考えられる。前報でも述べたコメツガの陰樹的な性格がここにも現れている。シラビソを主体とした林分に小規模な搅乱が起こったときには，コメツガを主体とした林分に置き換わっていく更新パターンがあることが考えられる。

また，サワラもコメツガ同様1.2m未満の個体は少ない。サワラを主体とした林分の樹冠下においても，その稚樹がみられないことから，サワラの実生による更新の可能性は低いことが思われる。

オガラバナは，シラビソ・コメツガどちらの樹冠下にも1.2m未満の個体が多いが，0.8m以上の個体は少ない。このことから，種子の散布量が多いが，死亡率も高いことが推察される。前報でも樹高階分布は不連続だったことから，オガラバナは，林冠が比較的大きな搅乱を受けたときには，いち早く成長し林冠を形成することが予想される。

加えて，コメツガを主体とする林分は，樹冠投影面積の割合（図-7）が全体の25%しかないにもかかわらず，その樹冠下にある林冠を構成する樹種の量的構成と種組成は，シラビソの樹冠下と大差がない（表-2，図-8）。また図-10にみると，1.2m以上の個体がコメツガの樹冠下に集中的に分布している傾向がある。これらのことから，林冠を構成する樹種，特にシラビソやオガラバナは，マウンドに多く分布している可能性が高い。マウンドは他の場所の土壤より有機質を多く含み，コメツガ以外のこれら林冠構成樹種の稚樹バンクの生育場所ともなっていることが考えられる。

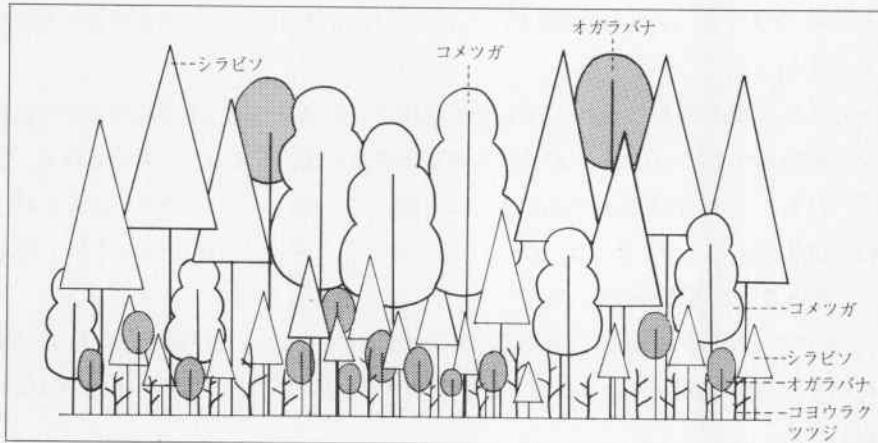
以上を模式的にまとめた図が図-11である。

写真-1



図-11

図-11 群落断面模式図



#### 林冠を構成しない樹種の動態

林冠を構成しない樹種については、シラビソの樹冠下とコメッガの樹冠下とでその種組成はほぼ同様であったが、コヨウラクツツジやオオバスノキ、ノリウツギは、その多くがシラビソの樹冠下に分布している。一方、リョウブはコメッガの樹冠下に偏って分布している（表-3）。

また、シラビソの樹冠下にあるこれらの樹種の総固体数はコメッガのそれの約3.5倍あることから、コメッガの樹冠下の方が光環境が悪いことが予想される。

以上のことから、林冠を構成する樹種と同様に、構成しない樹種もおおよそシラビソを主体とした林分あるいはコメッガを主体とした林分に、モザイク状に分布していると言える。前述のように林冠構成樹種は、光の条件よりも土壤条件に影響されて、コメッガの樹冠下に多く分布していると考えられる。林冠を構成しない樹種も、その上部を占める林冠構成樹種の違いやマウンドなどの微環境の違い、さらにかつて受けた擾乱の程度の違いなどから、

多種の木本種の同所的な生育が可能になっていることが推察される。

### 植生学的研究と更新パターン

本調査区の植生は、野崎ら（1994）によりシラビソが高常在度で伴うコメツガーコヨウラクツツジ群落と区分されたものに相当すると考えられる。野崎らはこれをトウヒーコケモモ群綱に所属するものと考え、亜高山帯植生に位置づけている。今回の調査からも、この群落の更新パターンは、亜高山帯本拠シラビソ林に近いものではあるといえる。

亜高山帯植生は、八ヶ岳周辺では標高1,700m以上に分布するという報告も多い（長野県植生図作製調査団, 1979, 大場, 1982）。本調査区は標高が約1,640mと低いが、周辺からの湧水や、本調査区が谷地形で日照が少ないと等による気温の低下から、亜高山帯植生が下りてきていることが考えられる。

一方で、組成にはウラジロモミやフウリンウメモドキなどの上部温帶性と考えられる種も出現し、ウラジロモミは1個体だが林冠を構成している。このことからは、本調査区が亜高山本拠のシラビソ・コメツガ林ではなく亜高山帯と上部温帶の境界領域近い植分であることも言える。

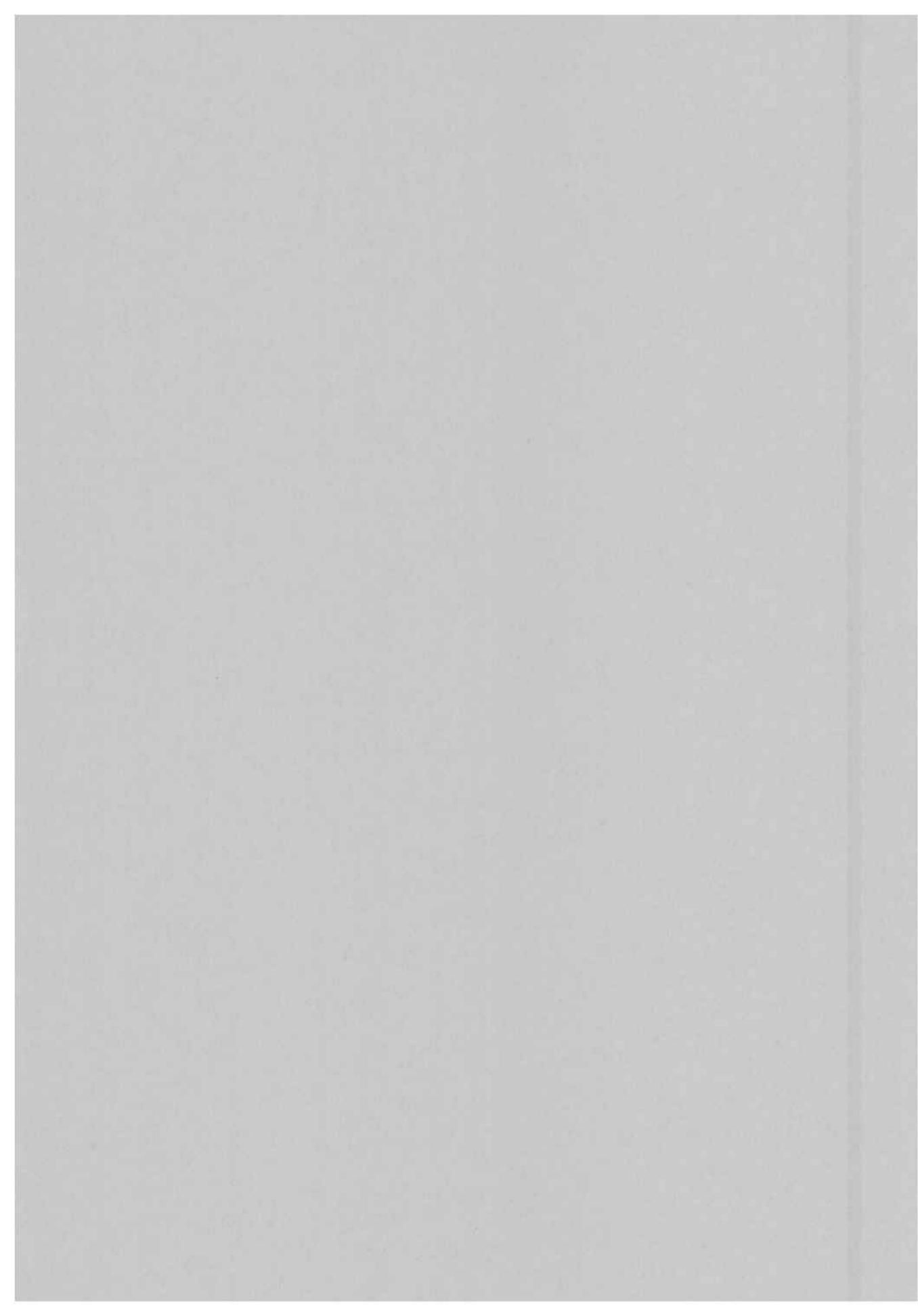
### 5. 摘 要

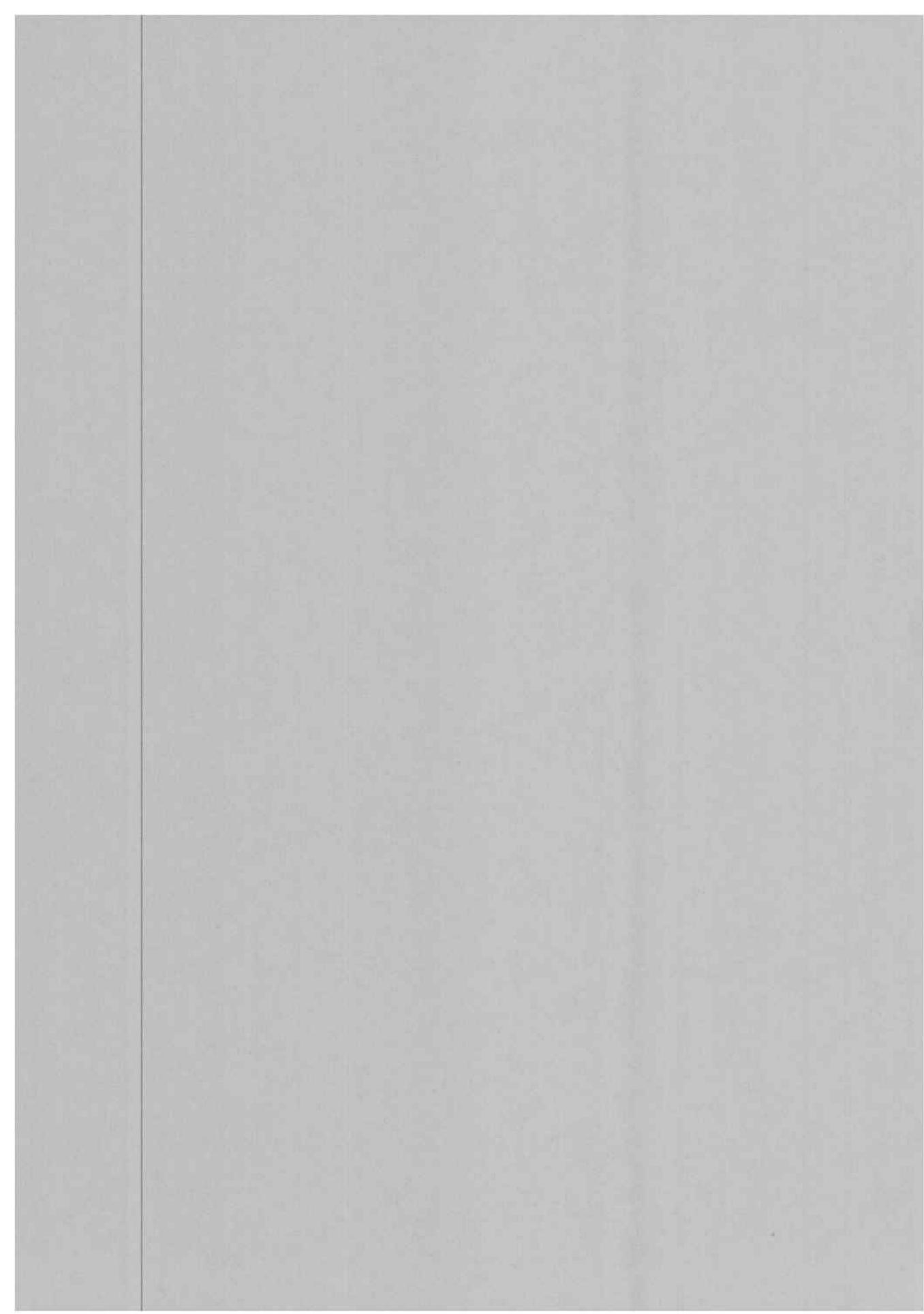
1. 前報に引き続き、長野県の八ヶ岳・蓼科山でシラビソ・コメツガ・サワラの優占する亜高山性針葉樹林を調査し、その更新パターンについて考察した。
2. シラビソは、1.2m未満のサイズ構成においても連続的で、本調査地全域に分布することから、この林分で安定的な更新が行われていることが推察された。
3. コメツガは、サイズ構成が林冠を構成するような大きなサイズに偏り、稚樹は非常に少ないとから、シラビソよりさらに光環境の悪いシラビソの樹冠下に生育していることが推察された。
4. サワラは、稚樹は見られず、集中的に分布していることから、コメツガ同様の同所的更新が予想される。
5. 林冠を構成するコメツガの樹冠下に、多くの他の林冠構成樹種が存在していることから、マウンドを利用した更新パターンが推察された。
6. 林冠を構成しない樹種は、シラビソの樹冠下により多くの個体が分布していることや、シラビソあるいはコメツガの樹冠下に分布が偏っている樹種が存在することなどから、林冠を構成する樹種やマウンドなどの微環境、そしてかつて受けた擾乱の程度の違いなどにより、多種の木本種の同所的な生育が可能になっていることが推察された。
7. 本調査区の更新パターンは、亜高山帯本拠シラビソ林に近いものであることが推察されたが、種組成には上部温帶性の種もみられ、亜高山帯と上部温帶との境界領域の植分であ

ることが考えられた。

## 6.引用文献

- 長野県植生図作成調査団 1979. 長野県の現存植生—長野県土の環境保全, 環境想像の将来計画に対する植物社会学的・生態学的提案—: 411pp.
- 野崎玲児・大谷勝己 1994. 長野県中部における上部温帯林の植生学的研究. 神戸女子学院大学論集 41(1) : 113-127.
- 大場達之 1983. 日本の植生. 土木工学大系 3 自然環境論III 植生と開発保全(宮脇明 編著) : 69-210. 彰国社.
- 大谷勝己・永富直子 1994. 八ヶ岳山麓に分布するシラビソ・コメツガ林の更新の一例(1). 茅野市八ヶ岳総合博物館紀要 4 : 25-32.





## 《平成6年度 茅野市八ヶ岳総合博物館事業報告》

### 1. 特別展

- (1) 野鳥関係写真展 『諏訪の鳥たち』 日本野鳥の会諏訪支部と共に  
7月26日(火)～8月28日(日)  
会期中入館者 3,144名
- (2) 民俗資料収藏品展 『稲作と養蚕 一明治・大正・昭和の農具一』  
10月16日(日)～11月13日(日)  
図録の発行 会期中入館者 866名
- (3) 第6回 研究・創意工夫展  
11月27日(日)～12月11日(日)  
市内小中学校生徒の作品展、出展数181点(288名)  
会期中入館者 613名

### 2. 博物館小講演会 (生涯学習センター共催) 参加者111名

- (1) 6月26日(日)  
・「坂本養川の事跡とその時代」  
講師：藤森 明 (茅野市八ヶ岳総合博物館専門委員)
- (2) 7月24日(日)  
・「小鳥の生活」  
講師：牛山英彦 (岡谷小学校長)
- (3) 9月25日(日)  
・「近現代の茅野市の工業」  
講師：伊藤岩廣 (茅野市八ヶ岳総合博物館専門委員)
- (4) 10月23日(日)  
・「八ヶ岳火山について」  
講師：北沢和男 (城南小学校長)

### 3. 博物館活用指定学級

19学級 577名参加

(「遊学教室」一市内小学校の1学級に博物館や野外現地に来てもらい、半日の日程で体験学習を行なう)

7月6日(水) 豊平小学校 2年2組 26名

「牛乳パックで紙すき」 講師:永富直子(博物館学芸員)

7月7日(木) 豊平小学校 2年1組 26名

「牛乳パックで紙すき」 講師:同上

7月13日(水) 米沢小学校 6学年 77名

「遺跡発掘の体験」 講師:守矢昌文(文化財調査室学芸員)

7月15日(金) 北山小学校 3学年 55名

「まゆから糸を取る・まゆ人形作り」

講師:松沢かね(博物館学芸員補)

8月24日(水) 永明小学校 6年1組 38名

「土器作り」 講師:正木美香(博物館学芸員)

8月25日(木) 米沢小学校 6年2組 38名

「土器作り」 講師:同上

8月26日(金) 永明小学校 6年3組 39名

「土器作り」 講師:同上

8月31日(水) 北山小学校 6学年 44名

「遺跡発掘の体験」 講師:小林健治(文化財調査室学芸員)

9月2日(金) 湖東小学校 6学年 26名

「遺跡発掘の体験」 講師:同上

9月21日(水) 湖東小学校 2学年 48名

「牛乳パックで紙すき」 講師:永富直子(博物館学芸員)

9月22日(木) 玉川小学校 2年3組 36名

「牛乳パックで紙すき」 講師:同上

9月30日(金) 北山小学校 2学年 48名

「牛乳パックで紙すき」 講師:同上

1月18日(水) 豊平小学校 3学年 40名

「テングサからとろてんを作ろう」

講師:松沢かね(博物館学芸員補)

1月19日(木) 玉川小学校 2年3組 36名

「テングサからとろてんを作ろう」

講師:同上

#### 4. ふるさと講座

(1) 冬の探鳥会—諏訪湖のコハクチョウやカモたちを見に行こう—

12月11日（日） 参加者13名

講師：両角保雄（諏訪湖白鳥の会）

林 正敏（日本野鳥の会諏訪支部）

(2) 古文書解読講座（土・日曜日・祝日に8回開催）

1月15・22・29、2月4・11・19・26、3月5日

参加者33名

講師：細田貴助（神長官守矢史料館長）

#### 5. 博物館ボランティア活動

博物館ボランティア講座の開催（生涯学習センター共催） 参加者 26名

各専門分野に別れて学習を行ない、実践的にボランティア活動を行なう。

5月29日 開講式

6月5・19・26、7月3・17・24、9月24、10月23日 専門分野ごとの学習

10月8日、11月12日 実践的な活動

11月12日 閉講式

#### 6. 博物館小中学生学習の日

10月8日（土） 市内小学校 まゆ人形作り 参加者22名

11月12日（土） 市内中学校 小鳥の巣箱作り 参加者26名

#### 7. ロビー展示

(1) 明治時代の食器、喫煙具の展示

(2) 剃製の展示（諏訪地方で見られる鳥類・哺乳類の剃製）

(3) しめ飾りの展示

(4) ひな人形展（明治時代から昭和初期にかけてのひな人形）

## 8. ロビーエクスペリエンスコーナー

参加者 のべ約200名

- |                          |                     |
|--------------------------|---------------------|
| (1) 4月17日(日) はたおり(下ごしらえ) | 指導: 松沢かね(博物館学芸員補)   |
| (2) 4月24日(日) はたおり        | 指導: 同上              |
| (3) 5月15日(日) はたおり        | 指導: 同上              |
| (4) 5月22日(日) 篠細工         | 指導: 橋口波子(茅野市米沢)     |
| (5) 6月12日(日) 石細工         | 指導: 篠原淳朗(博物館長)      |
| (6) 6月19日(日) はたおり        | 指導: 松沢かね(博物館学芸員補)   |
| (7) 7月3日(日) はたおり         | 指導: 同上              |
| (8) 7月10日(日) 水の中の生物      | 指導: 勝野貞義(茅野市立東部中教諭) |
| (9) 7月17日(日) 石細工         | 指導: 篠原淳朗(博物館長)      |
| (10) 9月4日(日) はたおり(下ごしらえ) | 指導: 松沢かね(博物館学芸員補)   |
| (11) 9月11日(日) はたおり       | 指導: 同上              |
| (12) 9月5日(日) はたおり        | 指導: 同上              |
| (13) 10月2日(日) 竹トンボ作り     | 指導: 篠原淳朗(博物館長)      |
| (14) 10月30日(日) はたおり      | 指導: 松沢かね(博物館学芸員補)   |
| (15) 11月6日(日) 小鳥の餌台作り    | 指導: 篠原淳朗(博物館長)      |
| (16) 11月20日(日) 糸つむぎ      | 指導: 松沢かね(博物館学芸員補)   |
| (17) 11月27日(日) はたおり      | 指導: 同上              |
| (18) 12月4日(日) 篠細工        | 指導: 橋口波子(茅野市米沢)     |
| (19) 12月18日(日) まゆ人形作り    | 指導: 松沢かね(博物館学芸員補)   |
| (20) 12月25日(日) しめ飾り作り    | 指導: 平沢忠由(茅野市泉野)     |
| (21) 1月22日(日) はたおり       | 指導: 松沢かね(博物館学芸員補)   |
| (22) 1月29日(日) たこ作り       | 指導: 篠原淳朗(博物館長)      |
| (23) 2月19日(日) わらぞうり作り    | 指導: 渡辺正晴(茅野市米沢)     |
| (24) 2月26日(日) はたおり       | 指導: 松沢かね(博物館学芸員補)   |
| (25) 3月5日(日) 小鳥の巣箱作り     | 指導: 篠原淳朗(博物館長)      |
| (26) 3月12日(日) はたおり       | 指導: 松沢かね(博物館学芸員補)   |

## 9. 環境整備事業

ブロンズ像設置工事

「羽化～連翔」 有賀敬子作

## 10. 各種事業

- (1) ミュージアムコンサート（東京ゾリストン）…5月14日（土）

博物館ロビーで開催（教育委員会共催） 入場者 220名

- (2) 優良映画鑑賞大会開催…2月5日（日）（教育委員会共催）

「平成狸合戦ぽんぽこ」上映3回 入場者 1,003名

映画入場者の常設展示無料見学

- (3) 親子青空教室…2月11日（土）（教育委員会共催）

参加者 24名（大人9名 小人15名）

- (4) 茅野市の博物館だより「八ヶ岳通信」発行 第11号…7月29日

第12号…10月31日

- (5) 紀要第5号発行…3月31日

- (6) 博物館学習会員 226名（大人 155名 小人 71名）

会員入館者数 のべ 339名

## 博物館協議会委員名簿

(平成5年度～6年度)

委員長 武居幸重  
副委員長 小平学  
委員 幸沢澄雄  
宮坂友良  
伊藤公夫  
中村安男  
赤羽暗光  
長田並喜  
小平邦雄  
矢島範子  
藤田とし子  
井原栄子

## 茅野市八ヶ岳総合博物館専門委員名簿

(平成5年度～6年度)

植物 土橋正子  
動物 両角源美  
地質 小池春夫  
陸水 浜篤  
歴史 藤森明  
民俗 牛山市彌  
産業 伊藤岩廣  
未来 牛山圭吾

## 茅野市八ヶ岳総合博物館職員名簿

〈平成 6 年度〉

館 長	篠 原 淳 朗	嘱託
係 長	両 角 清 志	
学芸員	永 富 直 子	
	正 木 美 香	
学芸員補	松 沢 か ね	
臨時職員	小 林 美智子	
	竹 村 純 枝	
施設管理	鮎 沢 信太郎	東急コミュニケーションズ職員（委託）

## 〈平成 6 年度 茅野市神長官守矢史料館事業報告〉

### 1. 特別展

茅野市神長官守矢史料館企画展

「守矢文書と中世の饗膳」 7月5日(木)～8月28日(日)

会期中入館者 349名

### 2. 目録作成

昨年度作成した仮目録をもとに目録冊子を作成。

### 3. 上社古図の複写

岩波昭彦氏に依頼し作成。

## 茅野市神長官守矢史料館専門委員名簿

(平成 5 年度～ 6 年度)

守 矢 卓 薫

藤 森 照 信

竹 村 美 幸

長 田 篤

## 茅野市神長官守矢史料館職員名簿

(平成 6 年度)

館 長 細 田 貴 助 嘱託

学芸員 守 矢 昌 文 文化財調査室兼務

正 本 美 香 八ヶ岳総合博物館兼務

臨時職員 藤 森 久 雄

立 石 喜 信

---

紀要 第5号 1996年3月30日

編集発行 茅野市八ヶ岳総合博物館  
〒391 長野県茅野市豊平6983番地  
TEL 0266 (73) 0300  
FAX 0266 (72) 6119

---



